



あなん

1月号 [No.654]

平成25年(2013年)1月1日



新春
企画

新成人と市長による新春座談会

全力
応援

第59回徳島駅伝・阿南市チーム紹介

徳島 駅伝

がんばれ!

阿南市



監督 林 雅広さん

新春の阿波路を駆け抜ける
第59回徳島駅伝が
1月4日に開幕する
前回の後退を跳ね返すと
掲げた目標は3位入賞だ!

前回、総合優勝を果たした
女子選手に加え
成長著しい高校男子選手
の走りに期待がかかる
無限の可能性を秘めた
中学生選手は
フレッシュな顔ぶれがそろった
主将の武谷選手は絶対調と
軽快な走りでチームを引っ張る
経験豊富な一般選手の
堅実な走りはチームの支えだ

市制施行55周年を迎える今年の
最初のビッグイベント
GO!GO!阿南市
がんばれ阿南市!



■阿南市チーム監督・選手紹介

区分	名前(年齢)	学校および所属	出場回数	区分	名前(年齢)	学校および所属	出場回数	
監督	林 雅広 (42)	阿南市役所	15	男子選手	渡邊 帆貴 (20)	広島大学	初	
コーチ兼選手	森 泰英 (38)	日亜化学工業(株)	23		国貞 吉則 (18)	徳島科学技術高等学校	4	
	湯口 武夫 (45)	阿波製紙(株)	32		西田 龍平 (17)	小松島西高等学校	2	
	岩佐 保昭 (35)	海上自衛隊第24航空隊	11		伊丹 海 (17)	富岡東高等学校	4	
	武谷 佳典 (30)	日亜化学工業(株)	7		大羽 剛司 (16)	美馬商業高等学校	4	
男子選手	吉田 侑祐 (27)	日亜化学工業(株)	13		吉成 椋介 (16)	美馬商業高等学校	2	
	中山 大輔 (30)	日亜化学工業(株)	12		西條 功一 (16)	富岡東高等学校	3	
	結城 直哉 (25)	陸上自衛隊第15普通科連隊	10		女子選手	折野 加奈 (20)	大阪学院大学	5
	稲岡 哲平 (23)	日亜化学工業(株)	7			数藤 未来 (19)	大阪学院大学	7
	山崎 優希 (22)	近畿医療福祉大学	7			岩浅 葉月 (18)	富岡東高等学校	3
	黒澤 泉貴 (21)	関西学院大学	5			久保 佳加 (16)	富岡東高等学校	5
	住吉 恵介 (21)	首都大学東京	3					

※中学生選手はスポットライトで紹介

中学生ランナーに スポット ライト

※ () 内は出場回数



阿南中学校3年
高見 綾哉さん

チームに貢献できるように精いっぱい走りたくです。(初)



阿南中学校3年
立田 優詞さん

代表に選ばれた責任を果たせるように一生懸命走りたくです。(初)



阿南第一中学校3年
折野 佑一郎さん

チームの力になれるよう、精いっぱい頑張りたいです。(初)



羽ノ浦中学校3年
川瀬 叶さん

阿南市代表としての自覚を持ち、チームに貢献したいです。(初)



椿町中学校3年
助田 空さん

支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず精いっぱい頑張ります。(初)



新野中学校3年
寶諸 昌央さん

自分のベストを尽くしチームに貢献できるように頑張ります。(初)



新野中学校2年
新居 卓也さん

選ばれたことにはじないよう自分の力を出し切りたいです。(初)



徳島文理中学校2年
松本 佑さん

自分に課せられた役割をこなし、チームに貢献したいです。(初)



阿南第一中学校3年
島田 万由子さん

自分を信じ、支えてくれた方への感謝の気持ちを胸に走ります。(2)



羽ノ浦中学校2年
川口 優香さん

周りにいる人々への感謝の気持ちを忘れず頑張りたいです。(2)



阿南第二中学校2年
悦見 彩華さん

今できる走りを精いっぱいし、悔いの残らないように頑張ります。(初)



阿南中学校1年
守野 美祐さん

応援してくれた人への感謝の気持ちを忘れず全力で走ります。(初)



阿南中学校1年
高見 宥妃さん

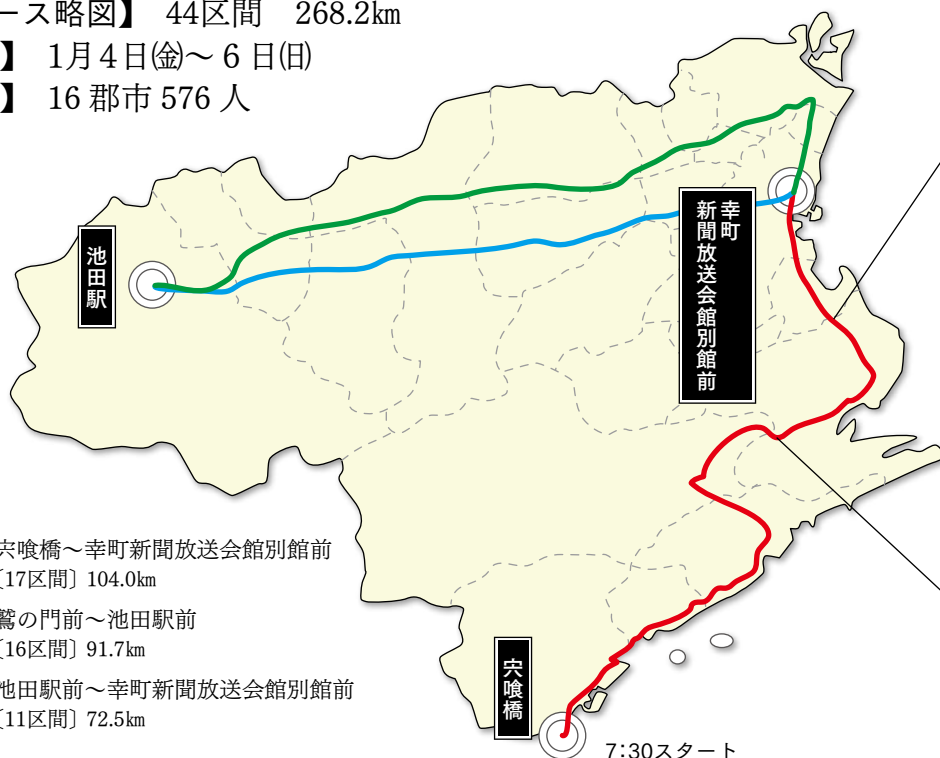
全力を出し切ってチームのために頑張りたいです。(初)

沿道の声援が選手の力に！
応援、よろしくお願いします！

【全コース略図】 44区間 268.2km

【日程】 1月4日(金)～6日(日)

【出場】 16郡市 576人



阿南市内各中継所の通過予定時刻

4日 [11区～15区]

- 11:45 徳新那賀支局前
↓ 9.7km
- 12:15 山口小学校前
↓ 10.7km
- 12:49 徳新阿南支局前
↓ 7.2km
- 13:11 ローソン 羽ノ浦中庄店前
↓ 7.3km
- 13:32 市営芝生川橋バス停前

※上記の時刻は先頭チームの通過時刻を想定しています。

4日 突喰橋～幸町新聞放送会館別館前 [17区間] 104.0km

5日 鷺の門前～池田駅前 [16区間] 91.7km

6日 池田駅前～幸町新聞放送会館別館前 [11区間] 72.5km

7:30スタート

長年の功績 栄えある受章



おめでとーうございます

平成24年秋の叙勲受章者が発表され、阿南市では次の方々が受章されました。そのほかの表彰等と併せてご披露します。
(11月25日発表分まで)

秋の叙勲

旭日中綬章



遠藤 一美さん
下大野町(87歳)

遠藤さんは、昭和40年11月、阿南市議会議員に初当選以来、5期17年の長きにわたり在職し、この間、市議会議長等の要職を歴任され、高邁な政治信念をもって阿南市の発展に尽くされました。
また、昭和58年から6期24年にわたり、徳島県議会議員として県政運営に当たられ、この間、県議会議長等を歴任

旭日双光章



中川 英雄さん
富岡町(75歳)

中川さんは、(社)徳島県建築士会阿南・那賀支部の理事をはじめ数々の役員を歴任され、平成14年から支部長に就任されました。また、同年、(社)徳島県建築士会の副会長を務められ、技術と経営の近代化を説くなど、社会・公共への奉仕に尽力されました。

瑞宝単光章



川田 昌良さん
羽ノ浦町(65歳)

川田さんは、昭和42年に小松島郵便局で採用されて以来、45年余りの長きにわたり専心職務に精励されました。平成12年から阿南郵便局で勤務され、後輩の指導育成にも尽力されました。また、地元の少年野球チームの監督を20年余り務められ、現在も日本体育協会徳島県スポーツ少年団の指導者として、地域青少年の健全な育成に尽力されています。

瑞宝単光章



玉木 美之さん
横見町(65歳)

玉木さんは、昭和46年6月に阿南市消防団に入団されて以来、意欲的に消防団活動に

瑞宝単光章



東條 孝男さん
橘町(65歳)

取り生まれ、平成11年から分団長として、さらに平成17年からは副団長に就任し、平成21年に退団するまで、その重責をまっとうされました。37年余りの長きにわたり地域の防災活動を通じて、安全で暮らしやすいまちづくりに尽力されました。

高齢者叙勲

瑞宝双光章



飯田 善八さん
長生町(88歳)

飯田さんは、昭和19年9月から徳島県公立小中学校訓導

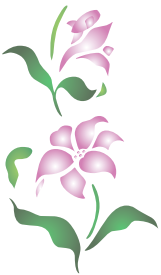
小出さんは、昭和35年4月に徳島県巡査を拝命。以来41年の長きにわたり、警察各般において多くの業績を残され、公共の安全と秩序の維持に尽力されました。特に、刑事警察部門において活躍され、その功績が認められました。

瑞宝双光章



小出 満さん
羽ノ浦町(70歳)

危険業務従事者叙勲



東條さんは、昭和44年4月に阿南市消防団に入団されて以来、意欲的に消防団活動に取り生まれ、平成16年から分団長として平成19年に退団するまで、その重責をまっとうされました。38年の長きにわたり地域の防災活動を通じて、安全で暮らしやすいまちづくりに尽力されました。

教諭、教頭、校長として、長きにわたり学校教育の充実と発展に尽力されました。

また、退職後、昭和61年7月から平成元年10月まで、長生公民館長として、社会教育や同和教育など幅広い分野で地域社会に貢献されました。

瑞宝双光章



安部 政幸さん
宝田町(88歳)

安部さんは、昭和14年6月に富岡郵便局で採用されて以来、43年余りの長きにわたり専心職務に精励されました。昭和49年からは、阿南大潟郵便局長としてその重責をまっとうされ、昭和56年からは徳島県南部特定郵便局長業務推進連絡会阿南部会副部会長を務められるなど、郵政事業の発展に貢献されました。



内閣総理大臣表彰

自警団・はのうら

(羽ノ浦町)

平成24年10月11日に、平成24年安全・安心なまちづくり関係功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。防犯パトロール等を通じて刑法犯認知件数の減少や児童の犯罪に対する抵抗力の向上など、安全・安心なまちづくりに貢献されました。

総務大臣表彰

中山 瑞穂さん

(76歳・羽ノ浦町)

中山さんは、平成11年4月に行政相談委員に委嘱されて以来、長年にわたり行政相談活動に尽力されました。現在は、徳島行政相談委員協議会副会長としても活躍されています。

厚生労働大臣表彰

児玉 通雄さん

(73歳・橘町)

児玉さんは、昭和57年に民生委員・児童委員に委嘱されて以来、30年余りの長きにわ

たり、福祉向上に尽力されました。地域住民の自立への相談、支援、指導をはじめ、行政機関と連携・協力を図るなど、民間奉仕者として社会福祉の増進に貢献されました。

井沢 忠昭さん

(74歳・加茂町)

井沢さんは、平成4年6月から徳島県理容生活衛生同業組合常任理事、副理事長、理事長として、理容店の近代化と合理化に尽力されました。また、平成21年5月から、

全国理容生活衛生同業組合連合会理事として、理容業の振興に貢献されました。

厚生労働大臣特別表彰

貴志 佐代子さん

(68歳・羽ノ浦町)

貴志さんは、平成元年12月に民生委員・児童委員に委嘱されて以来、21年余りの長きにわたり、阿南市の社会福祉活動の推進のために力を尽くされました。常に社会奉仕の精神をもち、住民の立場に立った相談や必要な援助を行うなど、地域福祉の向上に貢献されました。

文部科学大臣表彰

橘公民館

平成24年11月13日に優良公民館表彰を受賞しました。一般教養講座や公民館まつり、人権教育研究大会の開催など生涯学習の推進に取り組むとともに、災害時における避難路の確認や救急救命法の講習、防災座談会等の自主防災活動を通じて安全安心なまちづくりを展開していることが評価されました。

新野中学校PTA

平成24年11月22日に優良PTA表彰を受賞しました。町内の各学校や民生委員等と連携した健全育成活動や資源回収等による地域の教育環境改善などの取組、PTA役員を中心とする東日本大震災新野支援隊による現地でのボランティア活動および被災者の受入が評価されました。

農林水産大臣感謝状

■農林水産統計業務永年協力者

吉田 純子さん(山口町)

長年にわたり農林水産統計業務にご協力いただきました。

警察庁長官表彰

暴力排除阿南市民協議会

長年にわたり、暴力追放運動にご尽力され、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに貢献されました。

薬物乱用防止功労

薬物乱用防止指導員として長年にわたり啓発活動にご尽力されました。

厚生労働医薬品局長感謝状

柳本 富佐代さん(橘町)

県知事表彰

清水 智さん(桑野町)



社会福祉に尽力

徳島県社会福祉大会

名誉大会長（知事）表彰

社会福祉事業功労者・団体

- 天野 郁代（那賀川町）
- 天羽 耕一（那賀川町）
- 岩浅 豊実（津乃峰町）
- 上野 志保（横見町）
- 桑村 春美（横見町）
- 田口 玉美（山口町）
- 坪井 祐代（那賀川町）
- 星野 智子（那賀川町）
- 森本 祥恵（那賀川町）
- 山下 聖子（富岡町）
- 吉田 恵子（那賀川町）
- 〈ボランティア功労者・団体〉
- 浦ノ内若連（桑野町）
- 藁野水仙部会（山口町）

徳島県社会福祉協議会

社会福祉事業功労者・団体

- 小泉由紀子（那賀川町）
- 篠岡 明美（津乃峰町）
- 佐藤恵美子（那賀川町）
- 宮繁 正人（中林町）
- 渡部 尚美（長生町）

徳島県藍青賞

運動競技（グループ・団体）

富岡東高等学校女子剣道部

阿南市文化祭優秀作品表彰

第41回阿南市文化祭優秀作品表彰式が12月9日に夢ホールで行われ、次の方々が受賞されました。（敬称略）

書道の部

【市長賞】 小西 千恵

【議長賞】 上野 益代

【教育長賞】 田村 元帥

日本画の部

【市長賞】 湯浅 良信

【議長賞】 横手 勝見

洋画の部

【市長賞】 撫中 義美

【議長賞】 村上 富子

【教育長賞】 東 紀美子

写真の部

【市長賞】 山下 助信

【議長賞】 埴淵 節子

【教育長賞】 撫中 健一

美術工芸の部

【市長賞】 多田 了

【議長賞】 柳本 真弓

【教育長賞】 椎野真理子

華道展の部

【市長賞】 小原流

【議長賞】 嵯峨御流

【教育長賞】 未生流笹岡

寒蘭の部

【市長賞】 佐野 哲也

【議長賞】 喜多條隆治

【教育長賞】 成松 久寿

俳句の部

【市長賞】 宮田 春子

【議長賞】 喜来富士子

【教育長賞】 神野 弘子

短歌の部

【市長賞】 島尾 妙

【議長賞】 谷一 民子

【教育長賞】 臣永 悦子

学童展

科学経験発表の部（1〜4年）

【市長賞】 内村 允喜（羽ノ浦小）

【教育長賞】 川原 豪（羽ノ浦小）

【教育研究所長賞】 廣浦 俊介（橘小）

【市長賞】 福田 龍弥（新野小）

【教育長賞】 青木 琴菜（橘小）

【教育研究所長賞】 鎌田 珠希（桑野小）

科学経験発表の部（5、6年）

【市長賞】 仁木 美咲、岩野ひかる、田上 直弥（富岡東中）

【教育長賞】 前田 拓実、田中 鉄平、福田那優人（阿南二中）

【教育研究所長賞】 岩浅 貴大（阿南中）

阿南市水道料金お客様センター

～地域に根差したサービスを提供～



利用者サービスの一層の向上を図るため、平成24年10月1日から「阿南市水道料金お客様センター」を開設して、(株)ジェネッツ（委託業者）による次の業務を行っています。

- 委託業務
- ①水道料金等の徴収業務
 - ②収納・窓口業務
 - ③電話受付業務
 - ④システム管理業務等

問い合わせは 水道部業務課
（☎22-0587）へ

水道管の冬支度を！

夜の冷え込みにご注意ください

気温が氷点下4度以下になると、防寒のできていない水道管は凍ったり破裂したりします。次のような水道管は、早めの手当てしましょう。

- ・むき出しの水道管
- ・北向きにある水道管
- ・風がよく当たる水道管

水道管が破裂したとき

水道メーターの箱の中にある止水栓（バルブ）を閉めて水を止め、破裂した部分に布やテープなどで応急手当てをして、市指定上下水道工事店共同組合（☎22-7608）または市指定水道工事店に修理を依頼してください。

水道管が凍って水が出ないとき

タオルをかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりとかけて溶かしてください。熱湯をかけると破裂することがありますので、ご注意ください。

防寒の方法

- ①保温材を巻きます。蛇口のあたりは破裂しやすいので、完全に包んでください。
 - ②保温材には、毛布・布などを利用してください。また、保温材がぬれないようビニールなどを巻いてください。
 - ③メーターボックスの中に毛布や布切れなどを入れて、ふたの上にダンボールを乗せるなどして保温してください。
- 問い合わせは 水道部工務課
（☎22-3295）へ

物品購入等の指名競争入札参加資格審査申請（追加申請）を受付

平成25年度に市が発注する物品購入等の指名競争入札に参加を希望される方は、「指名競争入札参加資格審査申請書」を提出してください。

ただし、平成24年中に申請された方は不要です。

提出期間 1月11日(金)～2月12日(火)

物品購入等の種類 備品、消耗品類および原材料品（工所用原材料を含む）など
提出先・問い合わせは 管財課（☎22-3804）へ

障害者控除対象者認定書の交付

介護認定を受けている65歳以上の方で、障害者手帳の交付を受けていない方に対して「障害者控除対象者認定書」を交付します。この認定書は、所得税の確定申告や市・県民税の申告の際に、税法上の「特別障害者控除」および「障害者控除」を受ける時に障害者手帳の代わりとなるもので、交付には本人または家族の申請が必要です。

なお、すでに「障害者控除対象者認定書」の交付を受けた方で、要介護認定程度区分に変更のない方は、申告の際に前回交付された認定書が使用できますので、新たな申請は必要ありません。

※特別障害者は要介護認定が4・5の方、障害者は要介護認定が1～3の方が該当します。

申請受付 1月11日(金)～

申請に必要なもの 介護保険被保険者証、印鑑

申請先・問い合わせは 福祉課（☎22-1592）へ

国税電子申告・納税システム(e-Tax)をご利用ください

自宅のパソコンからe-Taxを利用して確定申告書等を作成・送信することが出来ます。e-Taxを利用する場合は、住基カードを取得し、「公的個人認証サービス」に基づく電子証明書の発行を受けてください。ICカードリーダーライターも必要です。
問い合わせは 電子証明書および住基カードについては市民生活課（☎22-11116）それ以外は税務課（☎22-11114）へ

市長通信

お元気ですか



阿南市長 岩浅嘉仁

人物往来

明けましておめでとございます。

今年一年が市民の皆さまにとりまして、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。さて、本年は私たちの阿南市にとりまして、市制施行55周年となる節目の年でもあります。また、1月31日には、阿南市誕生からちょうど2万日目を迎えます。

昭和33年（1958年）5月1日、旧富岡、橋岡町が合併し、県下4番目の市として、阿南市が発足しました。

全国的には、3月に、世界の海底道路関門国道トンネル（全長3461㍎）が開通、神宮外苑に国立競技場が完成、7月には、大相撲が6場所制となり、初の名古屋場所が開かれました。10月には、テレビドラマ「私は貝になりたい（TBS）」が放映され、国民の深い共感を呼びました。11月には、東京―神戸間で「特

急こだま号」の運転が開始され、東京―大阪間を6時間50分で結びました。また、皇太子明仁親王（24歳）と美智子様（23歳）の婚約発表がなされ、「自由恋愛」を強調するマスコミ報道で、美智子様は一躍「昭和のシンデレラ」として国民の人気の的となりました。12月には、東京タワーが完成し、それまで世界一だったパリのエッフェル塔をしのぎ、東京の新名所であるとともに日本経済の第一次高度経済成長期（昭和29年～36年）を象徴する建造物となりました。

私は、常々、自治体も人間の一生のように栄枯盛衰があると思っています。55歳を迎える阿南市が、気力、体力の充実したエネルギーあふれる壮年として、活動を続けることができますのは、今日までの市民の皆さまのご努力のおかげと感謝しております。

本年は、55周年を記念して、さまざまイベントを積極的に展開してまいります。下表のように、県外からも多勢の

方々に阿南を訪れていただくようになりそうです。阿南ならではの、もてなしの心を持ってお迎えたいものです。

■平成25年度に阿南市で開催予定の全国・西日本規模の大会等

日程	行事名	対象	参加予定者数	
4月 20日(土)、21日(日)	第6回西日本生涯選層野球大会	60歳以上	640人	
7月 27日(土)、28日(日)	第17回西日本生涯野球大会	40歳以上	240人	
8月 1日(木)～4日(日)	野球のまち阿南第1回全日本学童軟式野球大会	小学生	1,200人	
9月 7日(土)、8日(日)	第8回中四国選層軟式野球大会	60歳以上	320人	
10月	5日(土)、6日(日)	第3回西日本あかつき野球大会	早起き野球	160人
	11日(金)～13日(日)	日本女性会議2013〈男女共同参画〉あなん大会		2,000人
11月	19日(土)、20日(日)	第12回全国歴史の道会議（徳島県大会）		200人
	2日(土)、3日(日)	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練		520人
	9日(土)、10日(日)	第4回西日本生涯実年野球大会	50歳以上	160人
			計	5,440人

臨時的任用職員・ 指導員・訪問員等 を募集します

勤務条件等くわしくは担当課までお問い合わせください。
なお、提出いただいた書類等に記載された個人情報等は、目的以外には使用いたしません。

科学センター専門指導員 (嘱託職員)

募集内容 科学センターで実施する天文事業および小中学生への理科学習指導に従事する専門指導員

応募資格 理系の4年制大学を卒業、または平成25年3月31日までに卒業見込みの方、および教員免許(理科)を取得、または取得見込みの方

保育所給食調理補助員 (臨時的任用職員)

募集内容 平成25年度に市立保育所において、臨時的に勤務する給食調理員

応募資格 昭和28年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

採用予定人員 35人程度

賃金 月額6600円

申込方法 人事課備え付けの「申込用紙」に必要事項を記入のうえ、人事課へ申し込んでください。「申込用紙」は、1

申込期間 1月8日(火)～17日(木)の午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日および国民の祝日は除く)

試験日 2月3日(日)

勤務条件等問い合わせは 人事課(☎22-1112)へ

面接日 2月10日(日)

勤務条件等問い合わせは 科学センター(☎42-1600)へ

幼稚園助教諭および 子育て支援保育士 (臨時的任用職員)

募集内容 平成25年度に市立幼稚園で勤務する幼稚園助教諭および子育て支援保育士

応募資格 ①幼稚園助教諭…幼稚園助教諭免許状を有する方
②子育て支援保育士…幼稚園助教諭免許状または保育士資格を有する方(①②とも、平成25年3月31日までに取得見込みの方を含む)

採用予定人員 ▼幼稚園助教諭(1日および短時間勤務)…15人程度
▼子育て支援保育士…7人程度

申込方法 次の書類を1月11日(金)までに学校教育課へ提出してください。

•履歴書(JIS規格用紙のものに写真貼付)

•幼稚園助教諭免許状または保

育士証の写し(免許状または資格取得見込み証明書も可)

試験日 1月27日(日)

勤務条件等問い合わせは 学校教育課(☎22-3390)へ

**学校用務補助員
(臨時的任用職員)**

募集内容 平成25年度に市内の幼稚園・小学校・中学校等において、臨時的に勤務する学校用務補助員

学校給食調理補助員 (臨時的任用職員)

募集内容 平成25年度に市内の幼稚園・小学校・中学校等において、臨時的に勤務する学校用務補助員

応募資格 昭和28年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

採用予定人員 15人程度

賃金 月額6600円

申込方法 教育委員会総務課備え付けの「申込用紙」に必要事項を記入のうえ、教育委員会総務課へ申し込んでください。「申込用紙」は、1月

試験日 2月17日(日)

勤務条件等問い合わせは 教育委員会総務課(☎22-3299)へ

学校給食調理補助員 (臨時的任用職員)

募集内容 平成25年度に学校給食施設および学校給食センターにおいて、臨時的に勤務する学校給食調理補助員

応募資格 昭和28年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方

採用予定人員 43人程度

賃金 月額6600円

申込方法 教育委員会総務課備え付けの「申込用紙」に必要事項を記入のうえ、教育委員会総務課へ申し込んでください。「申込用紙」は、1月

試験日 2月3日(日)

勤務条件等問い合わせは 人事課(☎22-1112)へ

阿南市費教員・人権ふれあい子ども会指導員等

募集内容 平成25年度に次の①～④の職種に従事する方

①市費教員

職務内容 市内小中学校での児童・生徒の指導

資格 小学校もしくは中学校教諭の免許状を有する方、または平成25年3月31日までに当該免許を取得見込みの方

②適応指導教室指導員

職務内容 ふれあい学級での不登校児童・生徒の自立支援資格 ①に同じ

③人権ふれあい子ども会指導員

職務内容 地域に組織された子ども会の企画・指導の補佐資格 小学校もしくは中学校教諭の免許状もしくはこれらに準ずる資格を有する方、または平成25年3月31日までにこれらの資格を取得見込みの方

④情報教育指導員

職務内容 市内各小中学校でのIT機器活用指導のIT機器に堪能な方

共通事項

採用予定人員 ①7人程度、②④若干名、③10人程度
報酬 ①③④月額19万5100円 ②月額19万3500円

任用期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日
申込期間 1月10日(木)～21日(月)の午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日および国民の祝日は除く)

申込方法 自筆履歴書(JIS規格用紙)に希望する①～④の職種順を記入のうえ、教諭免許状または資格証の写し(免許状または資格証取得見込み証明書も可)を添えて学校教育課へ提出してください。

面接日 2月10日(日)
※詳細は後日連絡します。

勤務条件等問い合わせは 学校教育課(☎22-3390)へ

こんにちは赤ちゃん訪問員

募集内容 生後4カ月未満の乳児および産婦宅の訪問、発育測定・育児相談等に従事する訪問員

応募資格 保健師、助産師、看護師、いずれかの資格を有する方

採用予定人員 若干名

選考方法 面接により決定

申込方法 履歴書および免許証の写しを保健センターへ提出してください(郵送可)。

申込締切日 1月31日(木)(締切日の消印有効)

申込先・勤務条件等問い合わせ

せは 〒774-0030 富岡町北通33番地1 ひまわり会館内 保健センター(☎22-1590)へ

交通安全教育指導員

募集内容 交通安全教室および講習の実施、交通事故防止の指導に従事する指導員

応募資格 普通自動車運転免許取得者

採用予定人員 1人

任用期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日(※再任用あり)

賃金 月額6500円

勤務時間 原則として月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分

申込期間 1月7日(月)～2月8日(金)の午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日および国民の祝日は除く)

申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、運転免許証の写しを添えて、ふるさと振興課へ提出してください。

選考方法 書類選考および面接(2月下旬を予定)

問い合わせは 阿南市交通安全教育推進協議会事務局(ふるさと振興課内)(☎22-8952)へ

阿南市イメージアップキャラクター

募集

市制施行55周年を記念し、市民の皆さんに長く愛されるキャラクターを募集します。

応募条件 どなたでも応募できます。応募できる作品数は1人につき2点までです。

キャラクターの条件

- ①阿南市のイメージアップにふさわしいキャラクターであること。
- ②阿南市のホームページや各種印刷物、記念品、着ぐるみ等の幅広い用途に活用可能なキャラクターであること。

募集期間

1月15日(火)～3月15日(金)(必着)

応募方法

- ①所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵送または持参してください。ホームページの応募フォームをダウンロードして使用することもできます。

- ②デザイン画は、キャラクターの正面向きの全身像をカラーで描画してください。応募用紙以外の用紙で提出することも可能ですが、その場合の用紙サイズはA4縦としてください。
- ③デジタルデータの提出は、JPEG、GIF、PNG形式によるCDの提出とします。(メールでの提出は不可)
- ④応募作品は、破損しないよう必ず補強梱包して送付してください。

●選考方法●

- 1次選考 「阿南市イメージアップキャラクター選考委員会(仮称)」において審査を行い、最終候補(数点)を選考します。
- 2次選考 最終候補について、阿南

市民による「阿南市イメージアップキャラクター人気投票」を行い、最優秀作品を決定します。

選考結果の通知 選考結果は入賞者本人に、平成25年6月下旬に連絡する予定です。

●作品の愛称●

市民による公募により決定する予定です。

応募先・問い合わせは

〒774-8501

阿南市富岡町トノ町12番地3

阿南市商工観光労政課

(☎22-3290)へ

ホームページアドレス

<http://www.city.anan.tokushima.jp/>

税務課からのお知らせ

固定資産税償却資産の申告

阿南市内において、事業用の償却資産で機械・器具および備品等の有形固定資産（土地、家屋および無形減価償却資産を除く）を所有する法人ならびに個人（市内で事業用に供されているリース資産の所有者等を含む）の方は、平成25年1月1日現在、所有されている資産について、1月31日(木)までに申告してください。

市税の前納報奨金制度廃止

平成25年度から、個人市・県民税（普通徴収分）、固定資産税の前納報奨金が廃止になります。

すでに「口座振替」により全期前納で一括納付されている方で、期別納付に変更される方は、書面での変更手続きが必要となります。

問い合わせは 税務課（☎22-11114）へ

第23回阿南市生涯学習推進大会

生涯学習実践の成果を発表します。また、絵本作家による講演もありますので、ぜひご

参加ください。

日時 1月26日(土) 午後1時30分開会(受付・午後1時) 場所 コスモホール(情報文化センター)

内容

▼生涯学習活動の発表(あなん子ども太鼓クラブによる太鼓披露・富岡公民館による地域子ども活動事業活動報告)

▼記念講演 「一人一人が、みんなたいせつー絵本に託す願いー」講師・絵本作家くすのきしげのりさん(鳴門市)

※羽ノ浦伝統文化子ども教室によるお茶席(1回200円)を、正午〜午後1時30分に実施します。

問い合わせは 生涯学習課(☎22-33391)へ

公的年金等の源泉徴収票が交付されます

老齢年金は、所得税法上の雑所得として課税の対象になっています。そのため、老齢年金を受けている方には、1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が1月中旬に送付されますので、確定申告の際に提出してください。

ただし、障害年金・遺族年金は、課税の対象となっていないため、源泉徴収票は送付されません。

なお、源泉徴収票を紛失された場合や未着の場合等には、年金事務所または日本年金機構のコールセンター(ねんきんダイヤル)において源泉徴収票の再交付の受付を行っています。

●ねんきんダイヤル

☎0570-05-11165
IP電話・PHSからは
☎03-6700-11165

問い合わせは 保険年金課(☎22-11118)へ

年金相談Q&A

Q 国民年金に加入していません。確定申告書に

添付する社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を紛失してしまつたのですが再発行はできますか。

A 再発行は可能です。紛失等により再発行が

必要な際には、控除証明書専用ダイヤル(☎0570-070-1117※IP電話等の方は、☎03-6700-1130)までご連絡をお願いします。

分科会活動

昨年10月にスタートした分科会部会は、現在、9分科会ごとにボランティアの運営委員が内容の検討を進めています。

- 第1分科会 介護・地域医療
- 第2分科会 防災
- 第3分科会 子ども
- 第4分科会 まちおこし
- 第5分科会 セカンドライフ(高齢者)
- 第6分科会 食育
- 第7分科会 ワーク・ライフバランス
- 第8分科会 農林漁業
- 第9分科会 ドメスティック・バイオレンス

どの分科会にも共通している目標は、「すべての人の人権が尊重され、それぞれに個性を発揮しながら、いきいきと充実した生活を送ることができると男女共同参画社会の実現」です。

委員全員で、テーマの中心をどこに置くのか問題点や課題を出し、先進事例を調べたり委員全員が参画し「参加してよかった」「心に残った」「また会いましょう」と言える分科会にしようと言葉に頑張っています。

問い合わせは 日本女性会議(男女共同参画)2013あなん実行委員会事務局(☎24-3750)へ



全国大会

2013年
10月

「日本女性会議〈男女共同参画〉2013 あなん」

いします。

なお、国民年金保険料を平成24年1月1日から9月30日までの間に納付された方は、控除証明書を平成24年11月上旬に日本年金機構から送付されています。また、平成24年10月1日から12月31日までの間に今年をはじめ国民年金保険料を納付された方は、平成25年1月下旬に送付されます。

阿南警察署だより

1月10日は「110番の日」
「110番」は、県民の皆さまと警察を結ぶホットラインとして、24時間体制で皆さんの安全で平穏な暮らしを守っています。

「110番」は、事件・事故などの緊急事態を通報する電話です。

警察への相談、意見・要望などの急がない内容のもの

は、「県民の声 110番」

プッシュ回線(☎#9110)

ダイヤル回線(☎088-6

53-9110) もしくは阿

南警察署へお掛けください。

問い合わせは 阿南警察署

(☎22-0110)へ

阿南市消防出初式

輝かしい平成25年の新春を飾る阿南市消防出初式を開催します。

出初式は、消防団員・職員の士気の高揚、職務の重要性を再認識し、市民の安心で安全な生活を守るため、消防団員・職員約500人が参加して行うものです。凛とした消防団員・職員の雄姿をご参観ください。

日時 1月6日(日) 午前10時

場所 文化会館(夢ホール)
問い合わせは 消防本部警防課(☎22-3796)へ

あぶない!こんなに事故が

交通事故	件数	217件 (2,447)
	死者	0人 (2)
救急	件数	249件 (2,966)
	搬送人員	246人 (2,855)
火災	件数	4件 (30)
	損害額	31千円 (16,013千円)

●阿南署管内平成24年11月分合計
※カッコ内は1月からの累計

キャンパスボーイ produce

阿南 de キャンパって婚活!

～君の♥ハートをタイホする～

参加者募集

日時 2月10日(日)

18:00～21:00(受付17:30～)

場所 ザ・シャイニング オブレジェンダ(富岡町)

対象 阿南を愛する20歳～39歳の独身男女各30人

参加費 男性3,000円 女性2,000円

内容 婚活応援大使のキャンパスボーイがカップル成立をめざし、プロデュースする婚活イベント。カップリング投票あり。軽食、ソフトドリンク、ケーキ付き。

受付期間 1月4日(金)～31日(木) ※定員になり次第締切り。

申込方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記載のうえ、電子メールにてお申し込みください。

申込み・問い合わせは

阿南 de 愛隊事務局(ふるさと振興課内)(☎0884-22-7404)

e-mail: konkatsu@city.anan.tokushima.jp

※申込後3日経過しても返信メールが届かない場合はご連絡ください。



「第12回全国歴史の道会議(徳島県大会)」

成功させよう!

阿波遍路道フォーラムを終えて

去る11月23日に阿南市文化会館で開催された「阿波遍路道フォーラム」では、予想をはるかに超える多くの方にご参加をいただきました。国史跡を含む遍路道に、多くの方が関心を持っていることがわかりました。後半の意見交換会では、地元住民や歩き遍路の達人の方から貴重なご意見やご提案をいただき、特に、案内看板や道しるべ(サイン)の設置についてのご意見が多く出されました。現在の遍路道には案内板やサインが整備されていなく、また石造物に関する説明板も無いため、見落とししてしまうそうです。市では、こうしたご意見を踏まえ、徳島県教育委員会と連携して、案内板やサインを設置していくことにしています。できれば、平成25年10月の「全国歴史の道会議」開催までに設置を済ませたいと考えています。今後においても、皆さんからのご意見やご提案を、遍路道の整備やイベントなどに反映させたいと考えています。



阿波遍路道フォーラムの様子

問い合わせは
文化振興課(☎22-1798)へ



12月定例市議会 市長所信

12月議会が12月5日から21日までの17日間の日程で開催されました。開会日には、議案審議に先立ち、当面する市政の重要課題につきまして、市長より所信が表明されます。今議会で表明された主な内容につきましては、次のとおりです。

紙面の都合上、抜粋して要旨部分のみ掲載しています。全文をご覧になりたい方は、市ホームページをご覧ください。
また、後日作成されます市議会会議録は市立図書館等で閲覧することが出来ます。

新庁舎建設事業

新庁舎建設工事にかかる入札が延期となり、当初計画していましたが平成27年度末の完成に遅れが生じることが危惧されており、非常に遺憾に思うとともに、議員各位をはじめ、市民の皆さま方には、多大なご心配をおかけすることになり、申し訳なく存じているところです。

こうした事態を重く受け止め、今後、1日でも早く開庁できるように全力を挙げて取り組んでまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

市制施行55周年

本市は、昭和33年5月に発足し、平成18年の那賀川町、羽ノ浦町との合併を経て、平成25年5月には市制施行55周年を迎えます。このことから、市役所内部で組織する阿南市制施行55周年記念事業推進本部におきまして、その企画および実施に関する審議検討を重ねているところです。

また、節目に当たる5月1日には記

念式典を挙行し、これまでの歴史を振り返るとともに、先人たちの功績をたえ、感謝の意を表するものです。

本市では、第5次阿南市総合計画における将来像として「ひと、まち、心をつなぐ笑顔の光流都市」を掲げ、市民の皆さんが生き生きと輝き、安全安心に暮らすことができる幸せなまちづくりを推進しています。

こうしたなか、市制施行55周年を契機として、誰もが本市への深い愛着を持ち、人と人とのつながりを深め、市民と行政が一丸となつて今後のさらなる飛躍と発展に向けた力強い一歩とするため、「大好きふるさと阿南市」をテーマに記念事業を実施したいと考えているところです。

仮称「関西・阿南ふるさと会」の設立

言葉や文化等においてなじみの深い大阪を中心とする関西圏にも、本市とゆかりのある方が大勢いることから、多才な人材を掘り起こし、阿南市に目を向けていただくこうと、この度、大阪大学大学院工学研究科と連携協力し、

「ふるさと会」を立ち上げ、その設立総会を平成25年2月下旬に開催したいと考えています。

これにより、首都圏と関西圏の2大都市圏に「ふるさと会」が誕生することとなり、会員相互の交流や情報交換等をはかるなかで郷土愛が育まれ、本市を応援していただく機運がさらに高まるものと考えています。

また、本市と関西との地縁活用による企業間の技術交流や販路拡大等をテーマとした「広域連携産業振興シンポジウム」を同日開催することにしており、現在、その準備も進めているところです。

阿波遍路道の国史跡追加指定

平成24年11月16日に、国の文化審議会による文部科学大臣への答申が発表され、平成22年度に遍路道として四国初の国史跡に指定されています阿波遍路道「鶴林寺道 太龍寺道 いわや道」のうち「いわや道」の延長部と、第22番札所平等寺に向かう「平等寺道」の一部を含めた2・75キロが新たに追加指

定されることになりました。

いわや道は「龍の窟」を経由しない遍路道で、道沿いには20基の舟形丁石、3基の道標、2基の遍路墓が建っており、古道の景観を保つとともに、これらの石造物が良好に残存し、条件がすべて整っていることから、この度の答申に至ったものです。

また、平等寺道の一部660坪につきましては、長年、使用されておりませんでしたので、今後、安全性を確認し、遍路道としての機能回復をはかるための整備を行う予定です。

本市にとりましては、後世に伝承すべき貴重な財産であることから、文化財保護法に基づく管理団体として、徳島県とも連携を図りながら、保存に努めたいと考えています。

なお、遍路道として初めて国史跡の指定を受けたことから、平成25年10月には、文化庁主催の「第12回全国歴史の道会議（徳島県大会）」が本市で開催される計画もあり、これを機に、阿波遍路道を全国にアピールするとともに、世界遺産への登録をめざしてまいります。

特定任期付職員採用

去る9月から10月にかけて、ホームページのほか、日弁連の「ひまわり求人求職ナビ」により募集を行うとともに、10月25日には日弁連主催の「任期付職員登用セミナー」において、本市の情報に関するプレゼンテーションを行いましたところ、10人の方から応募がありました。書類選考では、弁護士実務経験1年以上の応募資格を満たしていない方、受付期間終了後に郵送された方を除いた8人を第1次合格者とし、11月22日の第2次個別面接試験を経て、最終的に1人を内定したところ

です。今後、平成25年4月1日の任用に向けて準備を進め、政策法務部門の強化と併せ、職員の人材育成をはかってまいりますと考えています。

イメージマスケットキャラクターの募集

近年、各地において「ゆるいマスケットキャラクター」、いわゆる「ゆるキャラ」が誕生しており、なかでも、熊本県の「くまモン」や彦根市の「ひこにゃん」などは、あたかもアイドルのごとく、幅広い年齢層に愛され、地域の活性化やまちおこしの大きな原動力となっています。

そこで、本市としても、阿南の魅力

を発信するための象徴となるマスケットキャラクターの制作に取り組むことにし、そのデザインを平成25年1月中旬から3月中旬にかけて「広報あなん」やホームページにより広く募集したいと考えております。

マスケットキャラクターが誕生しましたら、職員が「着ぐるみ」に入り、市内だけでなく、県外における各種イベントやキャンペーンなどにも出向き、参加者と直接ふれあいながらPR活動を展開することから、本市の特性をとらえた人々の心を和ませてもらえる、愛くるしい作品が多数寄せられることを願っています。

子どもの医療費助成制度

本市では、平成23年4月から小学校6年修了までを助成対象としており、平成23年度では医療費扶助費として約2億4500万円を要しています。

しかしながら、次代の阿南市を担う子どもたちが、家庭の経済状況等にかかわらず安心して医療機関等で治療が受けられることや、長引く不況下での子育て家庭への経済的負担の軽減、また、少子化対策のさらなる充実の必要性など、時代の趨勢や子育て家庭への支援策について総合的に勘案した結果、平成25年4月から中学校修了まで子ども医療費の助成対象年齢に拡大したく、今議会に条例の一部改正を提案させていただいたところです。

なお、この改正によりまして、新た

に対象となります中学生は約2300人、必要な経費は年間約3800万円を見込んでいます。

阿南中学校校舎改築工事

阿南中学校は、昭和42年に旧富岡中学校と旧見能林中学校が統合して創設された中学校で、現在使用中の主たる校舎は、統合後の昭和44年に建設されたものです。以来43年が経過し、施設の老朽化の進行に加え、耐震性も著しく劣ることから、生徒の安全の確保および教育環境の充実と向上をはかるため、関係者の皆さま方のご理解とご協力を賜り、この度、全面的な改築に着手する運びとなりました。

事業概要は、鉄筋コンクリートおよび一部鉄骨鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積8731・91平方メートルの新校舎と、鉄骨造平屋建て、延べ床面積1061・57平方メートルの駐輪場を建設することとしています。今後の予定は、平成24年11月6日に総合評価方式による一般競争入札を実施し、すでに落札業者が決定しており、今議会でご承認を賜りましたら、年明け早々にも工事に取っかかり、平成25年度末に新校舎完成、その後、既存校舎の解体をはじめ、体育館の建設、さらにグラウンド整備を実施し、平成27年度末の完了を見込んでいます。

新ごみ処理施設整備事業

建設工事がいよいよ本格化し、本体の鉄骨組立とプラント機器設置を並行して実施しているところです。

施設整備にあたりましては、環境と安全に配慮し、ごみの焼却時に発生した熱による廃棄物発電や資源の有効利用を推進し、環境への負荷の低減に努めるとともに、環境学習および啓発の場となるよう整備をはかり、循環型社会形成の一翼を担う施設となることをめざしています。

また、市民をはじめ、多くの方々に関心を寄せていただく意味合いも兼ね、平成25年1月上旬から2月上旬の間において本施設の名称を募りたいと考えています。募集要項などの詳細につきましては、「広報あなん1月号」およびホームページに掲載し、広く応募を呼びかけることとしており、完成予想図や周囲の景観、また、環境保護などのイメージをもとに、市民の方々に親しみを感じていただける名称が多数寄せられることを期待するものです。

なお、今後、プラント機器等の搬入によりまして、工事関係車両の増加も予想されるところですが、安全対策および環境保全対策につきましては、細心の注意を払いながら取り組んでまいりますので、近隣の皆さま方には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一期一会、今日という日を人生の大きな思い出に……



桑野町 佐野 史弥さん

私は、日亜化学工業株式会社に勤務しています。より安全で高品質な製品をつくることを心掛けています。趣味はホッケー。成人の部で国体出場をめざして頑張っています。子どもの頃、家の近くを流れる桑野川でよく遊びました。昔は泳げるくらいきれいな川だったので……。昔の川にきれいな川に戻ってほしいです。

近年、生活習慣病予防など健康意識の高まりから、ウォーキングやマラソンをしている人をよく見かけます。日没後の安全を守るために、防犯灯の整備を進めてほしいです。

防災対策では、南海地震による津波浸水域とされる地域の防災施設の充実に取り組みでほしいです。

私は、徳島文理大学人間生活学部心理学科で心理学を学んでいます。将来は養護教諭になりたいと考えています。趣味は読書や音楽を聴くこと。長生町は自然豊かで、特に明谷梅林が有名です。小学生の頃、自然と触れ合いながら学びました。

将来の阿南市について、教育問題に力を入れてほしいと思います。いじめや特別支援教育といった問題に、市、学校、地域が一体となって解決に取り組んでほしいと思います。

防災対策では、定期的な防災訓練を行うなど、災害への備えや被害を最小限に抑える取組が大切だと思います。陸上自衛隊と連携・協力すれば、より充実した防災訓練ができるのではないのでしょうか。



長生町 豊田 祐実さん



橘町 後藤 田玲奈さん

私は、四国大学短期大学部ビジネスコミュニケーション学科で、パソコン操作などを学んでいます。趣味はバレーボール。サークル活動で楽しんでいきます。

橘といえば、秋祭りの「だんじり」です。橘のだんじりは「けんかだんじり」と呼ばれ、迫力満点で楽しいお祭りです。将来の阿南市について、観光に力を入れてほしいです。名所づくりや観光PRに力を入れて、若者が集まる魅力ある阿南市にしてほしいと思います。

防災対策について、以前にアルバイト先で避難所を確認したのですが、そこが本当に安全なのか不安を感じています。各地域に設けられた避難所の安全性が確認できるような対策を講じてほしいと思います。

私は、阿南工業高等専門学校機械工学科で、流体（空気の流れ）についての卒業研究に取り組んでいます。趣味はスポーツ。音楽にも興味があり、ライブに出掛けたりしています。

加茂谷は自然豊かなまちで星がとてもきれいに見えます。ただ、スノーパーがないのが不便で、幅広い年齢層が利用できる店ができてほしいです。

将来の阿南市は、雇用確保に取り組み、若者がUターンしやすい環境を整えてほしいと思います。また、J Aアグリあなんスタジアムにプロ野球チームを迎えて、子どもたちに夢を与えてほしいです。

防災対策では、東日本大震災の教訓を生かし、避難道路の整備など、早期に取り組んでほしいと思います。



水井町 中田 大貴さん



福井町 表木 恵理さん

私は、阿南工業高等専門学校建設システム工学科で建設の勉強をしています。阿南市内で就職が決まっています。将来も阿南市に定住したいと思っています。趣味は料理。

福井町には子どもが遊べる公園がたくさんあり、よく遊びました。自然豊かで魚釣りをした経験もあります。

将来の阿南市について、若者が集まれる場所や機会を増やして、活気あるまちにしてほしいと思います。

防災について、東日本大震災を経験するまでは、地震の怖さなどについて真剣に考えたことはなかったのですが、日ごろからの備えの大切さを学びました。講演会を開催するなど、防災意識の高揚を図ることが大切だと思います。

輝かしい2013年の新春に
成人式を迎えられる新成人の皆さん、
ご成人おめでとうございます。
これからの阿南市の若き担い手として
活躍されることを期待しています。



新春企画 新成人と市長による

新春座談会



去る11月23日、14人の新成人と岩浅市長が「若者と語るふるさとの思い出と将来の阿南市」をテーマに、幼少の頃の思い出や阿南市の将来などについて語り合いました。



上大野町
亀川 愛理さん

私は、徳島医療福祉専門学校理学療法学科で理学療法について勉強をしています。将来は、患者やご家族の気持ちに寄り添える理学療法士になりたいと考えています。
小学生の頃、学校の授業で近所の人と野菜やお米づくりをしたことがあります。への愛着が深まりました。
将来の阿南市は、年齢や性別、障害のあるなしにかかわらず、すべての人が住みやすいまちづくりをしてほしいと思います。交通網の整備や建物のバリアフリー化も大切ですが、交通マナーや助け合う気持ち育てていくことも重要ではないかと思えます。
防災対策では、電柱や建物などに予想される津波浸水高を表示していただけたら、避難場所や経路をより具体的に考えられるのではないかと思います。



富岡町
岡本雄太郎さん

私は、徳島大学医学部医学科で解剖実習を行っています。将来は立派な医者になって、たくさんの人を助けたいと思っています。趣味は映画鑑賞や音楽を聴くこと。スケートボードにも挑戦しています。

多くの人が訪れるようになった牛岐城趾公園には、たくさんの方の思い出が詰まっています。父に連れられ、泣きながら自転車の練習をしたことや…。

将来の阿南市について、美しい自然を残しつつ、子育てしやすい活気あるまちづくりを進めてほしいと思います。そのためにも、若者が声を上げていくことも必要です。

防災対策では、東日本大震災で経験した「想定外」を繰り返さないためにも、しっかりと対策に取り組んでほしいと思っています。



那賀川町 齋藤 亮輔さん

私は、阿南工業高等専門学校電気電子工学科で卒業研究に取り組んでいます。クラブ活動では将棋をしています。就職後も地元で働くことができたいと思います。

子どもの頃、よく北の脇海岸に泳ぎに行きました。数少ない海水浴場なので自然環境を守ってほしいです。

将来の阿南市は、若者がずっと住みたいと思えるよう、雇用や住環境の整備を進めてほしいと思います。

防災対策について、那賀川地域には高台がないので、避難場所を増やすなどの対策を講じてほしいです。また、子どもたちが安全に避難できるように、小・中学校合同の避難訓練も必要だと思っています。



宝田町 橋本 真吾さん

私は、岡山大学経済学部経済学で経営やマーケティングの勉強をしています。

にウミガメの産卵を見に行ったりしたことが思い出です。将来の阿南市について、企業誘致や子育て支援などに力を入れて、若者が定住できるような住みやすさ魅力あふれるまちであってほしいです。

防災対策では、防波堤の整備や安全な避難場所の確保が必要だと思っています。



新野町 青江 匡剛さん

私は、徳島大学工学部建設工学科で構造力学などを学んでいます。趣味はスポーツ。テニスなどサークル活動を楽しんでいきます。

新野町は自然豊かで空気がおいしいところ。LEDで彩られた阿南駅や牛岐城趾公園の景色も魅力的です。

将来の阿南市について、若者の活気あふれるまちになってほしいと思います。バイパスや高速道路を整備することが、まちの活性化につながる一つの策ではないかと思っています。

防災対策では、建物・施設などが地震に耐えられるかどうかを調査し、悪い箇所は、補修工事を行うなどの対策が



羽ノ浦町 栗本 舞さん

私は、四国大学生生活科学部児童学科で保育士になるための勉強をしています。週に1回、YMCAで水泳を教えたり、長期休暇にはキャンプやスキーに行ったりして、子どもの健全育成を図るためのボランティア活動に参加しています。

春の桜づつみ公園は桜がとてもきれいで、子どもの頃、家族でよく花見をしました。

将来の阿南市は、自然豊かで子どもたちが安心して暮らせるまちであってほしいと思っています。

防災対策では、個人のプライバシーに配慮し、避難する際に手助けが必要な方の生活パターンを事前に調べておくなど、一人一人に光を当てた防災計画を作ることが必要だと思っています。



西田 修

市長コメント(要約)

若者が集えるまちづくり

平成23年12月、羽ノ浦健康スポーツランドにスケートボード場が完成しました。施設の充実度は四国一ともいわれ、県内外を問わず多くの方に利用していただいています。同施設は、若者たちの熱意を受けて市が建設しました。若い皆さんからも、まちづくりへの声を届けてほしいと思っています。なお、映画館やボーリング場、大型ショッピングセンターの誘致については、県南の商圏人口が少ないため、誘致は難しい状況です。

市の防災対策

現在、橘地区、津乃峰地区、ゆたかの地区に防災公園を整備しています。橘地区防災公園は3月に完成し、残りの2地区についても整備を進めています。

10月末に徳島県が発表した津波浸水予測に基づき、平成25年8月以降に津波避難マップと津波避難計画の見直しを行うことにしています。防災行政無線のデジタル化工事もすでに着手しており、平成27年3月末の完成をめざしています。

また、国土交通省の南海地震対策事業では、那賀川・桑野川の河口付近の高潮堤防工事が行われています。

まちづくりビジョン

私のビジョンは「医・職・住」です。「医」は病院、「職」は職場、「住」は住むこと。一般にいう「衣・食・住」とは異なりますが、それに力を入れています。

本市が誕生した昭和33年当時は財政再建団体であったため、バス事業や病院事業など行うことができませんでした。そ

津波から総務部...の勉強をしています。将来は、大学で学んだことを生かせる仕事に就きたいと考えています。

幼い頃、富岡町に住んでいました。バイパスやショッピングセンターが今ほどできていなく、田んぼや神社がよく遊んだ記憶があります。

将来の阿南市について、駅前商店街の空き店舗を有効活用して、起業家の誘致を進めてみてはどうでしょうか。

防災について、沿岸部と内陸部とで地震・津波への意識の差があると感じています。今後の啓発に一考の余地があると思います。

市長さんのまちづくりビジョンを聞かせてほしいです。



椿町 木本 早紀さん

私は、大手前大学総合文化学部総合文化化学科で、地域経済やまちおこしについて学んでいます。将来は、徳島県内で就職して、地域に貢献できる人になりたいと思っています。趣味は街の散策や観光。椿町は桜とヒウオ漁が有名です。環境学習で蒲生田海岸

重要だと思っています。



中林町 原田 恵莉さん

私は、平成調理師専門学校(2年制)に通っています。現在、1カ月間の事業者研修中で、会社で働かせていただいています。研修を通じ、社会の人々の支えや協力を肌で感じています。趣味は食べる

こと。いろいろな店に出掛けたいです。見能林地域は近所付き合いがとて面白いところ。空も海もきれいで自然が素晴らしいです。

将来の阿南市について、娯楽施設を充実させて、若者が集える場をつくってほしいです。ご当地グルメを開発して、食から阿南市をPRするのもいいのではないかと。それから、中林地区にもっと防犯灯を設置してほしいです。

防災対策について、沿岸部は津波による被害が心配されています。沿岸地域の津波ハザードマップを新聞や広報でくわしく知らせてほしいです。



(司会) 企画部長

私は、香川大学法学部法

科で法律について学んでいます。将来、何になりたいかはまだ決めていませんが、今のうちにいろいろな資格を取っておこうと考えています。

幼い頃は、田んぼや山を走り回って遊んでいました。商店街や天神祭にもよく出かけていました。地元に戻ってくとホッとします。

将来の阿南市は、今よりも道路が整備されて便利になっていると思います。車がなくてもいろいろな所に行けるような交通手段があればいいなと思っています。

防災面では、東日本大震災で津波が川を逆流するのを見て、堤防の補強工事などの対策が必要ではないかと思いました。



上中町 平井 健介さん

現在に至っています。阿南医師会中央病院や阿南共栄病院など、多くの病院に地域医療を支えていただいています。また、「職」では、地元の企業による積極的な雇用確保に加え、市でも企業誘致に成果を上げています。「住」はアメニティです。急速に少子高齢化社会が進む中、これからは人口の奪い合いの時代といえます。住みやすいまちづくりを進めることでまちの活性化につなげていきたいと考えています。





版画家・吹田文明さん 母校の140周年記念に作品を寄贈



世界を舞台に活躍する版画家・吹田文明さん（阿南市富岡町出身・東京都在住）が、母校の富岡小学校創立140周年を記念して、版画作品「十字形」を寄贈しました。

吹田さんは、現在地に富岡小学校が建設されて初めての卒業生（72年前）で、当時の思い出や版画家としての歩みを振り返り、「人は皆、生まれながらにして才能というすばらしい宝をもっています。今はまだその才能に気づいていないかもしれませんが、努力することでその宝は磨かれます。立派な大人になって、日本の未来を盛り上げてください。」とエールを送りました。

阿南市議会 正副議長が選任される



副議長（第53代）
奥田 勇氏
昭和32年4月3日生
楠根町奥山



議長（第49代）
島尾 重機氏
昭和18年1月23日生
橘町汐谷

12月5日、阿南市議会12月定例会が開会し、正副議長、各常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員、および組合議会の議員が選任されました。

なお、各委員会など議員構成については、2月発行予定の「議会だより」でご紹介します。

太龍寺本堂など9棟が 国の登録有形文化財指定へ



12月14日、国の文化審議会は、阿南市加茂町の四国霊場第21番札所・太龍寺の本堂を含む9棟について登録有形文化財に登録するよう文部科学省に答申しました。いずれも国の歴史的景観に寄与していると評価されました。

徳島県内で有形文化財に登録された建造物は、これで108件（39カ所）となりました。今回の答申に盛り込まれた太龍寺の建造物は次のとおりです。（カッコ内は建立年）

本堂（1852年）、大師堂（1877年）、御影堂（1878年）、護摩堂（1901年）、多宝塔（1861年）、六角経蔵（1856年）、本坊（1895年）、仁王門（1806年）、鐘楼門（1903年）

橘地域で夜間防災訓練が 実施される



橘地区自主防災組織による夜間防災訓練が、11月29日、橘地区防災公園をメイン会場にして行われ、地域住民約850人が参加しました。午後6時30分、防災無線から大津波警報が発表されたことが放送されると、懐中電灯や非常持出袋を持った住民が次々に避難を始めました。橘地区防災公園では、避難者の受付を行った後、橘地区防災婦人部による炊き出し訓練などが行われました。サッカーの練習を打ち切り、子どもたちと避難してきた橘I S少年サッカー監督の島尾晃一さん（44歳）は、避難中に気づいたことなどを子どもたちから聞き取ったりして、「防災マニュアルづくりに役立てたい。」と話していました。

LED 関連企業が 阿南市に研究開発施設を立地



札幌市に本社を置く株式会社レーザーシステムの研究開発施設が、阿南市那賀川町中島の市有地（中島保育所跡地・約2,030㎡）に立地されることになり、11月19日、徳島県庁において覚書の調印式が行われました。

同施設はLED部品のレーザー加工等の研究開発を行う施設で、徳島県が進めるLEDバレイ構想に見合った企業進出で、完成後は5人の新規採用が見込まれるなど、市としても大歓迎。調印式では、早期完成を願って、3者が固い握手をかわしました。同施設は平成25年1月に着工し、同年夏ごろに完成する予定です。

東京ヤクルトスワローズの館山選手から ユニフォームが寄贈される



現役プロ野球選手で東京ヤクルトスワローズの館山昌平（たてやましょうへい）選手（神奈川県厚木市出身・31歳・投手）から阿南市にユニフォームが寄贈されることになり、12月3日、阿南市東京事務所で寄贈式が行われました。寄贈式には岩浅市長が出席し、館山選手から「阿南市内の病院で生まれたご縁もあり、野球によるまちづくりに取り組む阿南市に少しでも力になりたい。」とユニフォームが手渡されました。

寄贈されたユニフォームは、さっそく、あすたむらんど徳島で開催していた「野球のまち阿南・野球グッズ展示会」で披露されました。

ご寄贈ありがとうございました。

阿南市と吉本興業がコラボ！ お笑いの聖地で「光のまち阿南」をPR



「光のまち阿南10周年」と「吉本興業100周年」を記念した阿南市と吉本興業の共同イベント「光のまち阿南&なんばグランド花月PR大作戦」が、11月30日～12月28日までの1カ月間、お笑いの聖地「なんばグランド花月」前広場で開催されました。

オープニングセレモニーで岩浅市長は、吉本興業の関係者とともにLEDオブジェを点灯し、「小さな街ですが、大阪で大きなチャレンジをします。この機会に阿南市の名前を覚えて帰ってください。」とあいさつ。15日(土)、16日(日)には、阿南市の観光・物産展も開催されました。

高齢者による高齢者のための 介護支援ボランティア事業が始まる



高齢者が介護支援ボランティア活動を通じて地域福祉に貢献し、自らも介護予防に取り組む「介護支援ボランティア事業」が始まり、11月29日、参加者を対象にした研修会が行われました。研修会では、市の職員が制度のしくみや活動内容などを説明した後、家族介護者支援員の中川貴弘さんによる「認知症」についての講話が行われました。

受講した松原和子さん（上中町）は、「以前に婦人部活動などで施設入所者と交流する機会があり、ボランティア活動でも支援ができればと考えました。同じ地域の一員としてお手伝いができれば。」と話していました。ボランティア活動は、市内の9施設で12月から始まっています。

■ NHKラジオ「ラジオ深夜便のつどい」
公開録音 観覧申込みのお知らせ

NHK ラジオ「ラジオ深夜便のつどい」の公開録音を行います。深夜にラジオをお聞きの皆さんに安らぎをお届けする「ラジオ深夜便」のアンカーが、スタジオを飛び出して心温まるトークをお届けします。



日時 3月2日(土) 13:30開演
場所 夢ホール(文化会館) **入場料** 無料

内容 第1部「明日へのことば」講演会
講師：浜内千波(料理研究家)
第2部「アンカーを囲むつどい」
アンカー：明石 勇、石澤典夫

申込方法 往復はがきでお申込みください。
「往信用裏面」に郵便番号・住所・氏名・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を明記してください。あて先は、〒770-8544 NHK徳島放送局「ラジオ深夜便のつどい」係まで。

申込締切日 2月12日(火)必着
※応募多数の場合は、抽選して入場整理券をお送りします。くわしくは、NHK徳島放送局ホームページ「イベント情報」をご覧ください。

問い合わせは NHK徳島放送局(☎088-626-5996)または文化会館(☎21-0808)へ

■ 明治大学マンドリン倶楽部演奏会 チケット発売

懐かしく、親しみやすい音色のマンドリンで奏でるクラシックやポップスをお楽しみください。

日時 3月5日(火) 18:30開演
場所 コスモホール(情報文化センター)
ゲスト 麻丘めぐみ

入場料 2,500円(全席自由) ※当日は500円増し
チケット発売予定日 1月11日(金)

チケット販売場所 情報文化センター、文化会館、市民会館、ミリカホール、平惣書店(センター店、羽ノ浦店、小松島店)ほか

問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ



あなん
カルチャー

■ 阿波人形浄瑠璃芝居
中村園太夫座(岡花座)公演

新野町岡花地区に伝わる人形座「中村園太夫座」は、地区の名前から「岡花座」と呼ばれ親しまれています。伝承の技芸は、新野中学校民芸部など若い人たちにも受け継がれています。郷土の誇り「阿波人形浄瑠璃」をお楽しみください。

日時 1月27日(日) 13:00開演(12:30開場)

場所 夢ホール(文化会館)

演目 ①式三番叟 ②傾城阿波の鳴門〔伝承〕
順礼歌の段(人形：新野中学校民芸部)
③三十三所花の山 壺坂靈験記 沢市内の段、山の段 ④摂州合邦辻

入場料 100円(高校生以下無料)

チケット販売場所 文化会館、市民会館、情報文化センター、平惣書店(センター店、羽ノ浦店)
※未就学児の入場はご遠慮ください。無料託児サービスは1週間前までにご予約ください。

問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

■ 宝くじコンサート「大阪交響楽団演奏会」

日時 2月3日(日) 14:00開演(13:30開場)

場所 夢ホール(文化会館)

入場料 全席指定 一般3,000円、高校生以下1,500円

チケット販売場所

文化会館、市民会館、情報文化センター、アピカ、フジグラン阿南、平惣書店、小山助学館ほか
※未就学児の入場はご遠慮ください。無料託児サービスは1週間前までにご予約ください。

問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

日時 冬休み中の午前10時〜、午後1時30分
実施します。

科学の広場(無料)

子ども向けの簡単な工作を中心に実施します。

親子たこ作り教室(無料)
親子でたこを作った後、たこ揚げを行います。
日時 1月6日(日) 午前10時〜、午後1時30分〜の2回
参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。各回とも先着順に受け付けします。
定員 親子10組
※たこ作りに参加しなくても、たこを持参すればたこ揚げに参加できます。



ホームページアドレス <http://ananscience.jp/science/>

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅 良幸

領主と領民(2)

領主は占領軍

戦国時代、領主は正に占領軍だった。天下人が代わると守護・地頭も代わった。たとえば足利氏が天下をとると阿波国守護職には細川氏が入ってきた。もちろん地頭・領主も代わった。たいてい他国人だった。阿南市でいえば東条氏、四宮氏、新開氏、安宅氏、仁木氏、森氏皆々しかりである。だから短期間に領主が代わることが多い。現在だと、知事や市長に当選し、あるいは官公庁の長に着任すると直ちに権限を行使出来る。しかし、戦国時代はそうではない。



たとえば蜂須賀氏が阿波国をもらっても抵抗する勢力は多い。細川氏、三好氏、長宗我部氏の旧臣、残党が地域であなどれぬ力を持っている。新たな権力者に従わない者が少なくなかった。

蜂須賀氏は尾張国蜂須賀村の土豪で先祖の小六正勝は一部には盗賊との説もあり、こんな逸話がある。

蜂須賀茂韶が明治天皇に拝謁した。天皇が部屋へ入ってくると茂韶が来客用の煙草をポケットの中へ入れるのを見付け「やっぱり先祖の血は争えんのう」と言ったとか言わなかったとか。これは面白おかしく伝えられた話である。もっとも天皇は蜂須賀氏の出自を聞いていたようだ。蜂須賀氏も盗賊説に悩まされ、歴史家の渡辺世祐博士に頼んで「蜂須賀家記」を書いてもらっている。さて、天正十三(一五八五)年戦功により阿波国十七万五千石余、もっとも赤松氏の置塩領、一万石、毛利氏の兵橋領千八十石余を除く地をもらい徳島市一宮城へ入った。

とくに新たな侵入者蜂須賀氏の入国に激しく抵抗した勢力は少なくな。仁宇(那賀山分)、大粟(名西山分)、祖谷(美馬山分)の土豪による抵抗は激しかった。これら山分の土豪は長宗我部の阿波侵入の際、いち早く味方した。長宗我部もそのため土豪、名主の領地と身分を保証した。

蜂須賀氏もこれらの地域の鎮圧に数年を要した。やがて、これらの土豪たちの領地を没収したが、代わりに政所(庄屋・名主)、郷士などに任命して妥協を図った。とくに祖谷山の「名子制度」は妥協の産物である。

元和三(一六一七)年祖谷山代官渋谷安太夫が栗枝渡八幡宮の神宝「朝千鳥」(琵琶)や名主の脇差を召し上げた。召し上げた脇差は伯耆守安綱の銘刀外二十六腰だった。元和六年その刀の持主十八名が百姓六百七十人を引き連れ徳島城へ押しかけ刀の返還を迫った。

以来、喜多安左衛門に祖谷山の総百姓、それぞれの名主に名内の百姓を勝手に召し使う特権を与えた。

このため祖谷山には百姓以下の身分の名子(農奴)が幕末まで存在するようになった。(続く)



一宮城跡

かんたん天体写真教室

デジカメで月と木星を撮ろう

(有料・要申込)

お持ちのデジカメで美しい月と木星を撮影してみませんか。

日時 1月20日(日) 午後7時～9時 (悪天候の場合は中止)

対象 デジカメをお持ちで基本操作ができる方

参加方法 電話、またはホームページからお申し込みください。

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

体験型天文講座

コスミックカレッジ参加者募集

(有料・要申込)

キッズコース 2月9日(土) 午前10時～午後3時(小学1年～3年とその保護者が対象・定員25組50人)

ファンダメンタルコース 2月10日(日) 午前9時30分～午後4時(小学4年～中学生が対象・定員30人)

参加方法 参加申込用紙(市内の児童・生徒には1月中旬に学校を通じて配布)に必要事項を記入して科学センターに持参・郵送、もしくはホームページからお申し込みください。

参加料 1人500円(引率の保護者は無料)

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

1月の休館日

7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

朝夕の光と影を捉えて
一瞬の感動を切り取って



福井 純子さん
(69歳・宝田町)

「どちらかといえば人物を撮ることが多いですね」。40年間過ごした神奈川県から帰郷した12年前に、本格的に写真を撮り始めたという福井さん。「元気なうちにいろいろな所に行っておきたい」と、週末には夫婦で出掛けて、二人三脚で写真ライフを満喫しています。

「これからの季節は『椿町のヒウオ漁』がおすすめです。県外のカメラマンにも人気のスポットで、夕日に映える四つ手網がとても美しく風情を感じます。椿泊の町並みや木漏れ日の遍路道に行く歩き遍路も情緒があっていいですね。」と、ほほえましく語る福井さん。こんなエピソードも。「香川県でのこと。中林海岸というすばらしいところがあるのに、どうしてここまで…と言われてハッと思いました。見慣れた風景には感動が少なく、そのすばらしさが見えにくくなっていることも事実。裏返せば、非日常は日常の中にもあるということですね。そういながら、中林海岸の朝焼けを熱心に撮り続けています。「写真は光と影の世界。朝夕の陽光が織りなす光と影を上手に捉えて、その一瞬の感動を切り取ることで、深みのあるいい作品ができると思います。子どもの写真を撮るときは、おしゃべりをして心をほぐしてあげると自然な写真が撮れますよ。その場の雰囲気を楽しめるのも写真の魅力の一つですね」。

カメラはいつも持ち歩く！
写真は健康のバロメーター



撫中 健一さん
(83歳・津乃峰町)

「小さい港、風の海面、空模様、この3つの条件がそろってはじめて撮れる写真でした。きれかったなあ。」と、市文化祭出展作品「遭遇」を振り返る撫中さん。雨の日以外はほぼ毎朝、カメラを持って出掛けるといふ熱血カメラマンです。ゴルフ仲間から誘われたのがきっかけで、10年前から本格的に写真を撮りました。

「歴史が好きで、よく古城巡りをしました。北は青森、南は鹿児島まで、城跡の石垣ばかり撮ってきました。写真だけでなくメモも欠かさずとってきた撫中さん。「そうすることで記憶も鮮明に残るけん」。その熱心さはカメラ仲間も感心するほどです。

椿泊町で生まれ育った撫中さんは、カメラを持つと自然と椿方面に足が赴くといいます。「漁港に出入りする漁船や水揚げしている光景が好きでな。明かりの下で夫婦が作業しているのを見ると、ええなあって思うんよ」。長年、海の仕事に携わってきた撫中さんには、だるま朝日もまた魅力的な存在。「一口に『だるま朝日』といっても、赤、白、黄色とさまざま。50日通っても3~4回くらいしか見れんけど、年賀状に使えたらと思っで…。童心に返ったような笑顔でこんなアドバイスも。「カメラを常に持ち歩くことも、いい写真を撮る技術の一つ。それと、よう歩くけん健康にもいいですよ」。



季節は冬から春へと

阿南風景百選

最後のお願ひ：



応募期間

4月1日(月)~19日(金)

昨年4月から平成25年3月まで、1年間の撮影期間を設けて募集している「阿南風景百選」も、残すところ3カ月となりました。引き続き、皆さんのご参加をお願いします。
今回は、昨年11月に開催された第41回阿南市文化祭(写真部門)の受賞者の皆さんに、日頃の写真活動への思いや「阿南風景百選」への応援メッセージをいただきました。

応募要領は市のホームページをご覧ください。
阿南商工観光労政課(☎22-3290)へ

撮って楽しい あげてうれしい
残してためになる写真を



紅露 儀一さん
(66歳・桑野町)

「サラリーマン時代に友人と登った北アルプスから見た夕景に心を奪われ、写真の世界に引き込まれました」。以来、20年余り山の写真を撮り続けた紅露さん。新聞販売店を継いでからは地域にカメラを向けてきました。「いろんなジャンルの写真を撮り始めてから、いっそうおもしろくなりました。私の写真は芸術的というよりも素人好みの写真です。あまり技術を駆使せず、撮られた人に喜んでもらえる写真が撮れたらと思っています」。談笑する客室には、気さくな人柄が表れた作品が数多く飾られています。

紅露さんは、長年撮りためた写真を大切に保管しています。「明谷幼稚園が建っていた頃の写真がほしいという方がいて、撮っておいた写真をあげたらとても喜んでくれました。残しておけばいつかは役に立つ。そんな思いもあって、街並みや建物の写真も残しています」。撮って楽しい、あげてうれしい、残してためになる、そんな写真ライフを送る紅露さんのおすすめは。「雪景色でしょうか。特に、雪化粧したお寺は風情があって魅力的です。昔は、年に5、6日は雪が積もる日がありましたが、これからは貴重になるかも。『正月の神事』『駅伝』『シラスウナギ漁』『梅や椿』もおすすめですよ。いい風景は意外と身近なところにあるもの。気づきを大切に、たくさん作品が集まればいいですね」。

刻々と表情を変える自然や
地域の営みを残したい



埴淵 節子さん
(67歳・羽ノ浦町)

「ファインダーをのぞいて構図を考えているひとときが楽しくて…」。

友人から借りたカメラのシャッター音にひかれ、15年前に写真を始めた埴淵さん。「朝焼けに染まる中林海岸の景色が好きで、よく通いました。当時の写真には美しい砂浜が写っていますが、度重なる台風の襲来で砂は削り取られ、当時の面影は残っていません。自然は刻々とその表情を変えるもの。地域行事も同じです。そんな自然や地域の営みを写真に切り取っておくことで、記憶を未来に伝えることができます。行く先々で出会った感動を思い出として残せるのも写真の魅力の一つ。自分が病床に伏したとき、写真が自分を励ましてくれるような気がしています」。

やさしい口調で写真の魅力に触れながら、こう続けました。「写真の世界に“撮って極楽、見て地獄”という言葉があります。燃え盛る紅葉に感動してシャッターを切ったはずなのに、写真からは少しも感動が伝わってこない。どう撮れば、心に響いた感動を写真で表現できるのか…。写真の難しさであり醍醐味といえます。心も風景も殺風景なこれからの季節は、花のたよりを待ち焦がれる季節でもあります」。

『だるま朝日』『那賀川に映り込む朝日』『渡り鳥』もおすすめ。心に響く写真が撮れたら、ぜひ応募してみてくださいね」。

写真は一期一会の記録



山下 助信さん
(73歳・富岡町)

「1日2,000枚撮っても、これと考える写真は2枚か3枚。それでも帰ってからパソコンに向かうのが楽しみで。」と、にこやかに語る山下さん。県美術展に挑戦し続けて21年、友人から教わった高度なパソコン操作も習得し、作品づくりに没頭する日々を過ごしています。

「写真はピント、露出、構図で決まると思います。魅力的な風景を探すときは“太陽に向かって歩け”が基本。人物は、順光よりも斜光で撮るとより深みのある写真になります。冬場の太陽は高度が低く、大気層を長く通るため、光が赤っぽく見えます。特に、朝夕の陽光は美しく、その光を利用することで、より魅力的な写真を撮ることができるでしょう。草花を撮るときはマクロレンズを使うとダイナミックな写真が撮れます。LEDの光を撮るときは夕暮れ時が最適。人をシルエットとして入れてみるのもおもしろいかも。何より大切にしたいのは、現場でのコミュニケーションですかね」。カメラ仲間とともに、長年、その腕前を磨いてきた山下さんらしい言葉が並びます。「写真は一期一会を記録することでもあります。今年撮った風景が来年も同じように撮れるか、といえばそうではありません。その時々のお会いを大切にしたいですね。この1年間にしか出会えない阿南の風景を写真に残して、後世に伝えませんか」。



ふれあいサロン活動 「元気でいこかい」に 取り組んで

高齢者の健康増進、介護
予防対策の一助になればと、
ふれあいサロン活動「元気
でいこかい」に取り組んで
5年が経
過しまし
た。高齢
者お世話
センター
の支援や
社会福祉
協議会か
らの指導を受けながら、民
生委員・女性部・協議会・
町内会の各会長とそのOB
が推進員として活動してい
ます。



見能林町
池添 哲哉さん

地域の高齢者に楽しいひ
とときを過ごしていただ
き、元気で暮らしていける
交流の場として、2カ月に
一回のペースで開催してい
ます。健康測定や健康体操
をはじめ、交通安全・おれ

おれ詐欺対策等の講習会、
落語・健康講話等の講演会、
芸能発表会、お花見食事
会、ミニスポーツ・ゲーム
といったレクリエーション
など行事もさまざま。参加
者は30人〜45人で、そのほ
とんどが65歳〜80歳の女性
です。男性の方にも参加し
てほしいと思っています。

行事によつては参加者が増
減しますが、参加制限をし
ていないので、初めての方
も大歓迎
です。

何とか
5年間活
動を続け
てきまし
たが、そ
ろそろネ

タが切れそうで、「次の行
事は何をするか」が悩みの
種です。いいネタがあれば
アドバイスをいただきた
い。参加者からは好評を得
ている「ふれあいサロン」。
その活動を絶やさないよ
う、推進員一同頑張ってい
ます。

次は、畷町の松原良明さ
んにお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市文化祭短歌大会選

市長賞 島尾 妙

稲の原吹き渡る風の足跡を
ずつとずつと眺める

議長賞 谷一 民子

池の鯉見事なジャンプ五重丸
落ち葉をぬらす水しぶきかな

教育長賞 臣永 悦子

土用干しの梅の写真のある便
り二児育ている孫より届く

互選賞 松島 博子

生き方は器用と言えぬ夫の手
は四十五トンのクレーン操る

互選賞 丸山三千代

暑に耐えて稲刈り終えしこの夕
べやすらぐ夜半に雨音を聞く

互選賞 川口 節子

あわあわと月の色してオクラ咲
きひと日の花をいのちにつなぐ

入選 黒部 君代

鶏頭が初秋の風に太りつつ彼
岸に向きて夕焼に燃ゆ

中学生「短歌のポスト」投稿歌

入選 相原 涼

向日葵に向かつて声をかけて
いるその君こそが太陽のよう

入選 畠山 敬絵

リンリンと私の上で歌ってる
そよ風そる魔法の音色

入選 西條 賢人

あなたから渡してもらいあの
人へバトンがつかぬ一本の絆

入選 中島 佳太

忘れるな戦争のこと原爆を未
来に届け平和の手紙

入選 竹田 菜緒

伝えたい事はたくさんあるけ
れど今はこれだけ「ありがと
う」

入選 黒川 瑞季

コスモスを見るたび思い出よ
みがえる写真に残せぬあの日
の記憶

入選 原田奈々子

帰り道空に広がる夕焼けが私
をどんどん染めていくよ

入選 大谷 奈々

友達とふざけて歩く帰り道残
り何回笑えるだろう

俳句

阿南市俳句連合会選

流木も活けて世に出る文化祭

山根 溪風

耳癢^いて自適の日々も冬に入る

岡久 玲子

潮風を受けて潤目^{うるめ}の乾きおり

中富 範子

ロケットの打上げ建屋冬茜

阿部 和恵

小春日や一人居の膝猫のおり

表原 清美

まるき背を伸ばして見入る冬

紅葉

河野千枝子

マネキンも七五三なる写真館

金本ひろみ

顔埋め茎漬の桶洗ひけり

神原 鹿山

叙勲者に友の名のあり菊日和

阿部 雅代

秋の夜やどこへ旅する飛行機

ぞ

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

萩野ひとみ

川柳に出会えて嬉し憂さ晴れ

原 公美子

義理チョコも嬉しいのですお

じさんは

野村 敏子

肩書きがなくて聞こえる裏話

持木 寿栄

出番なく欠伸している2カ

ラット

高木 旬笑

入れ歯にも伺いたてる雑煮餅

阿南市立図書館だより

1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
阿南図書館 9:00～18:00 土日は17:00まで	休	休	休	休	☆	休				★			☆	休	休					☆	休			★			☆	休		休	
那賀川図書館 10:00～18:00	休	休	休	休	◎	☆	休					◎	☆	休	休					◎	☆	休				◎	☆	休		休	
羽ノ浦図書館 10:00～18:00	休	休	休	休	☆	休						☆	休	休						☆	休					☆	蔵書点検による特別休館日				

(カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏)

阿南図書館 ☎ 23-2020 FAX 23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 14:00～15:00

★ぴよちゃんくらぶ

赤ちゃん(0～3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30～11:00

那賀川図書館 ☎ 42-3111 FAX 42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00～

◎中学生によるピアノ演奏

毎週土曜日 10:00～(約10分間)

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
1月はお休みです。

羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100 FAX 44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00～

蔵書点検による特別休館日のお知らせ

羽ノ浦図書館：1月28日(月)～2月1日(金)

阿南図書館：2月4日(月)～2月8日(金)

那賀川図書館：2月18日(月)～2月22日(金)

蔵書点検中の図書館は、本の貸出・返却・予約等すべての業務が停止します。返却ポストも利用できません。本を返却される場合は、ほかの2館にお返しください。

蔵書点検って何？

蔵書点検とは館内にある図書を1冊ずつデータと照らし合わせて、その所在を点検・確認することです。



移動図書館「わかたけ号」

12月の巡回日程



どなたでも無料でご利用いただけます。なお、雨天の場合は日程を変更することがあります。阿南図書館 ☎ 23-2020

巡回日	駐 車 場 所	時 間
8日(火)	阿 南 荘 前	13:30～14:00
	老人ホーム福寿荘前	14:20～14:50
	王子製紙社宅前	15:00～15:30
9日(水)	新野公民館前	13:45～14:20
	新野 駅 前	14:30～15:00
10日(木)	加茂谷中学校前	12:50～13:20
	加茂谷幼稚園前	13:40～14:20
	大野公民館前	14:30～15:00
11日(金)	福井中学校前	12:50～13:30
	旧福井南小学校前	13:45～14:10
	橘 団 地 前	14:30～15:00

巡回日	駐 車 場 所	時 間
18日(金)	桑野コミュニティセンター前	14:00～14:40
	山 口 分 館 前	14:50～15:20
22日(火)	上 中 分 館 前	14:15～14:45
23日(水)	大 湊 分 館 前	14:00～14:30
	見能林公民館前	14:40～15:10
24日(木)	椿 公 民 館 前	13:45～14:15
	旧椿泊保育所前	14:30～15:00
25日(金)	長 生 公 民 館 前	13:30～14:00
	宝 田 公 民 館 前	14:10～14:40
29日(火)	橘町旧井内新聞店前	13:50～14:30
	阿南県営住宅前	14:40～15:10

※新移動図書館車の準備にともない、2月は返却のみです。3月は巡回いたしません。



阿南市軟式野球連盟 加盟登録を受付します

平成25年度阿南市軟式野球連盟への加盟登録を受付します。

受付クラス ▶一般の部(年齢制限なし・学生を除く) ▶壮年の部(40歳以上) ▶実年の部(50歳以上)

受付期間 1月20日(日)～2月12日(火)

申込み・問い合わせは

阿南市軟式野球連盟事務局 阿部
(☎090-8974-6985) へ



阿南第九の会 第4回演奏会

日時 2月3日(日)
14:00開演(13:30開場)

場所 コスモホール

内容 ▶日本の歌「冬景色」ほか▶オペラアリアと合唱「ナブッコ」ほか▶ベートーヴェン作曲交響曲第九番より第4楽章

入場料 1,000円(高校生以下無料)

※前売りチケットはコスモホールで販売しています。

☎ 阿南第九の会事務局
(☎090-3611-3106) へ



阿南ロータリークラブ主催 第25回小学生一輪車記念大会

一輪車大会は平成元年から始まり、阿南市内外の小学校から総勢250人余りが参加する大会です。応援よろしくをお願いします。

日時 1月6日(日) 12:00～

場所 阿南工業高等学校グラウンド
☎ 阿南ロータリークラブ

(☎23-3988) へ
<http://www.anan-rc.com>



第45回 阿南市社会 福祉大会・ 阿南市ボランティアフェスティバル

「明るく住みよいまち「阿南、」の実現をめざして、阿南市の福祉増進に寄与された方々をたたえる阿南市社会福祉大会を開催します。お子さま向けの楽しいイベントが盛りだくさんの阿南市ボランティアフェスティバルを同時開催します。

日時 1月19日(土) 10:00～(9:30～受付)

場所 夢ホール、富岡公民館

☎ 社会福祉協議会 (☎23-7288) へ



とくしまアグリテクノスクール 「地域めぐり研修」受講生募集

内容 受講生が希望する農作物の栽培方法や農産物加工などの実地研修

期間 県内の先進農家で5日間
※農業未経験者を対象にした1日入門コースもあります。

要件 県内の就農者または就農予定者
※入門コースは農業に関心のある方

申込方法 申込書を提出してください。

書類請求・提出・問い合わせは
徳島県農林水産総合技術センター
普及教育課 (☎088-621-2427) へ



県民の運動・スポーツの実態に 関するアンケート調査を実施

今後のスポーツ推進の基礎資料とすることを目的に「県民の運動・スポーツの実態に関するアンケート調査」を実施しますのでご協力ください。

調査期間 1月中旬～1月31日(木)

調査方法 無作為抽出による郵送での調査・回答

☎ 徳島県県民スポーツ課
(☎088-621-2113) へ



行政書士による無料相談会

許認可手続きについて知りたい方は、ぜひご相談ください。

日時 1月19日(土) 9:00～12:00

場所 ひまわり会館

内容 行政に係る許認可手続き(農地転用、建設業関係、開発許可、自動車運送関係等)

☎ 徳島県行政書士会徳島南部支部
(☎42-3173) へ

阿南光のまち ステーションプラザ

1月の
催し

■展示コーナー 10:00～20:00

○賀上書道教室作品展

4日(金)～20日(日)

○フェルトスイーツ&パッチワーク
作品展

22日(火)～2月3日(日)

体験コーナーの利用者を募集しています。

阿波踊り活竹人形作り、
星形あんどん作り常時開催中!

☎ 光のまちステーションプラザ
(☎24-3141) へ



小学生～高校生のための 春休み海外派遣参加者募集

内容 ホームステイ、文化交流など

日時 3月24日(日)～4月5日(金)の内、9～11日間

派遣先 アメリカ、イギリス、カナダ、
カンボジア、フィジー

対象 小学3年生～高校3年生

参加費 298,000円～438,000円
(共通経費は別途必要)

申込締切日 2月4日(月)

☎ 財国際青少年研修協会
(☎03-6459-4661) へ



アフリカ音楽を楽しもう!

本物のアフリカ音楽に親しみながら人権についてのトークやダンスを楽しんでみませんか。

日時 1月19日(土) 14:00~15:30
(13:30開場)

場所 文化会館夢ホール 視聴覚室
※入場無料です。

問 アフリカ音楽に親しむ会 北岡
(☎090-3180-9356) へ



あなん子ども太鼓クラブ 会員募集

日本の子どもに日本の太鼓を!
和太鼓の響きで、地域文化発展、親睦・交流を図ります。

対象 阿南市在住の小学校1年生以上の
児童(現在幼・保年長児可)

場所 宝田公民館

時間 毎週金曜日 19:00~

※見学にお越しください。

問 あなん子ども太鼓保護者会 達田
(☎090-9773-0332) へ



羽ノ浦新春^{たこ}凧揚げ大会

3mの大凧を揚げます。凧揚げが好きな方、一緒に揚げましょう!

日時 1月3日(木) 10:00~15:00

※雨天の場合は4日(金)に順延

場所 那賀川河川敷第3緑地公園
(羽ノ浦町明見)

※既製の凧・手作り凧持ち込み歓迎。
子ども用の貸出し凧あります。(無料)

問 羽ノ浦町おやじの何でも塾 福井
(☎090-5717-7334) へ



若者の就労相談会(予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行っていない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

日時 1月17日(木) 13:00~17:00

場所 文化会館1階 工芸室

問 とくしま地域若者サポートステーション
(☎088-602-0553) へ



成年後見制度無料相談会

日時 1月26日(土) 9:00~12:00

場所 ひまわり会館

内容 成年後見制度や後見人をたてることなどに関する相談

問 徳島県行政書士会

(☎088-626-2083)

土・日曜日は地域会員 花野

(☎090-3787-0305) へ



高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業訓練生募集

募集訓練課

機械加工技術科、住環境計画科

訓練期間 2月1日(金)~7月30日(火)

対象 公共職業安定所に求職の申し込み
をしている方など(選考あり)

受講料 無料(テキスト代等は必要)

募集期間 1月7日(月)まで

問 ポリテクセンター徳島

(☎088-654-5102) へ

税務署からの お知らせ



●年金受給者の皆さまへ 大切なお知らせ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の方は、所得税の確定申告(提出・納税)が不要です。ただし、所得税の還付を受けられる方や、確定申告書を提出することが要件とされている特例(株式等の損失の翌年以降への繰り越しなど)を受けられる方は、確定申告書の提出が可能です。

※所得税の確定申告書を提出しない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。所得税と住民税のどちらの申告が必要であるか不明な方は、税務署・市町村のどちらでも相談等に応じますので、いずれか近い方にお越しください。

問 阿南税務署(☎22-0414) へ

「四国一斉! 法務局休日相談所」開設

日時 1月27日(日)

10:00~15:00

※予約制、無料

※相談時間は30分程度

開設場所・申込み先

徳島地方法務局

阿南支局☎22-0410

美馬支局☎0883-52-1164

徳島駅クレメントプラザ5階

クレメントサロン☎090-8972-8301

申込期間

1月7日(月)~23日(水) 9:00~17:00

(土・日・祝日を除く)

問 徳島地方法務局総務課

(☎088-622-4318) へ



標準営業約款制度 「Sマーク」をご存じですか

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した「理容店」「美容店」「クリーニング店」「めん類飲食店」「一般飲食店」では、店頭でSマークを掲げています。登録店は、安心・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。

問 (公財)徳島県生活衛生営業指導センター
(☎088-623-7400) へ

第29回

阿南健康マラソン大会 参加者募集

日時 3月24日(日) 9:30開会式
(10:00～順次スタート)

場所 スポーツ総合センター

コース 北ノ脇・淡島シーサイドコース

種目	距離	定員
小学生の部	2km	100人
中学生の部	3km	100人
高校一般の部	10km	400人
壮年の部	10km	
家族の部	2km	50組

※家族の部のみタイムは計測しません。

※申込順に受け付けします。

参加資格 小学4年生以上
(家族の部のみ3歳以上)

参加費 無料

申込期間 1月8日(火)～2月28日(木)

☎ スポーツ振興課 (☎22-3394) へ

達者でおろな健康教室

対象 おおむね 65歳以上の方
内容 血圧測定、検尿、阿波踊り体操、
講話「知って得する介護保険」
持参物 健康手帳(無い方は交付します)

	1月の日程	場所
8日(火)	10:00～11:30	中林ふれあい会館
9日(水)	10:00～11:30	那賀川社会福祉会館
	13:30～15:00	加茂谷総合センター
11日(金)	10:00～11:30	桑野コミュニティセンター
	13:30～15:00	羽ノ浦公民館
15日(火)	10:00～11:30	新野公民館
	13:30～15:00	宝田公民館
16日(水)	10:00～11:30	中野島公民館上中分館
21日(月)	10:00～11:30	福井町総合センター
	13:30～15:00	長生公民館
22日(火)	10:00～11:30	椿公民館
	13:30～15:00	椿泊老人憩いの家
28日(月)	10:00～11:30	大野老人憩いの家
	13:30～15:00	橘町総合センター

☎ 保健センター (☎22-1590) へ



阿波踊り体操教室

日時 1月11日(金) 10:00～11:00
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール
講師 あなん阿波踊り体操愛好会
(阿波踊り体操指導員)

対象 運動制限のない方(年齢制限なし)
持参物 飲み物、タオル、
健康手帳(無い方は交付します)

☎ 保健センター (☎22-1590) へ

がん検診のお知らせ

■胃がん・肺がん検診

検診日3週間前までに総合健診センター
(☎088-678-7128)へ申し込みすると、**がん検診の問診票**がご自宅へ届きます。
なお、申込みなしで当日受診することもできます。

実施日 1月24日(木)

受付 9:00～10:00

場所 ひまわり会館

検診内容 胃がん・肺がん

■婦人がん検診

実施日 1月29日(火)

受付 9:00～10:00、13:30～14:30

場所 ひまわり会館

検診内容 乳がん(要予約)・骨粗鬆症検診

がん検診推進事業「無料クーポン券」 の有効期限は2月末まで

対象 平成23年4月2日～平成24年4月
1日に次の年齢に達した方

子宮頸がん検診対象者

20歳・25歳・30歳・35歳・40歳

乳がん検診対象者

40歳・45歳・50歳・55歳・60歳

クーポン券を紛失した方は、再発行できませんのでお問い合わせください。

☎ 保健センター (☎22-1590) へ

インフルエンザ の流行に備えて 一人一人が できること



★外出した後は、こまめに、ていねいに
手洗いをしましょう。

せっけんやハンドソープを使って、手の
平から手の甲、指の間やつめの間、手
首までしっかりと洗った後は、きれいな
タオルなどで十分にふき取りを。

★せき、くしゃみなどの症状がある時は、マ
スク、せきエチケットを心掛けましょう。
人に向かってせず、とっさに出そうな時
は、顔を反らして、ティッシュなどで口
と鼻を覆いましょう。

★栄養に気をつけバランスのよい食事をと
りましょう。

★睡眠を十分とり、体力をつけておきま
しょう。

☎ 保健センター (☎22-1590) へ



✚ 献血にご協力ください(1月)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
17日(木)	阿南市消防本部	辰己町	9:30～10:30
	キョーエイ羽ノ浦店	羽ノ浦町	13:00～16:30

※400ml献血のみの実施です。

☎ 徳島県赤十字血液センター

(☎088-631-3200) へ

かもだ岬温泉保養センター

1月の休館日

5日(土)・7日(月)

8日(火)・9日(水)

15日(火)・21日(月)

28日(月)

新春イベント

日時 1月13日(日) 13:00～15:00(予定)

内容 ▶『阿南工業高校音楽部』による三味線演奏

▶『大塚 幸さん』による尺八演奏

▶文理・四国大学女性コンビ『セカンドストーリー』
による漫才&トーク

▶『戸村恵里さん』による津軽三味線ライブ

温泉とれとれ市も同時開催 10:00～14:00

☎ かもだ岬温泉保養センター (☎21-3030) へ



1月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎44-5059
羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター
平日 9:00 ~ 14:00 (お弁当タイム 11:45 ~)

- 8日(火) 12支のおはなし
- 15日(火) お楽しみ会
- 22日(火) 楽しい手品
昭和7人会マジッククラブ
三枝慶子さん
- 29日(火) お誕生会
- 11日(金)・18日(金)・25日(金)
うたって遊ぼう

にこにこひろば ☎42-0720
今津こどもセンター 平日 9:30 ~ 15:00

- 8日(火) 育児を楽しく！新年の集い
- 15日(火) 避難訓練(今津こどもセンター合同)
おはなしのポケット(10:30~)
- 22日(火) 手作りぬくもりツールペイント
講師：松田賀寿子さん・加治尚美さん ※要予約
- 29日(火) お誕生会・もうすぐ豆まき

ふれあいひろば ☎27-1441

橘保育所
平日 8:30 ~ 12:00 / 14:30 ~ 16:00

- 8日(火) みんなで遊ぼう
- 15日(火) 作って遊ぼう
- 17日(木) 子育て講座
講師：保健センター 助産師
- 22日(火) 子育て講座「乳幼児の栄養について」
講師：こども課 管理栄養士
- 29日(火) お誕生会

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00 ~ 14:00

- 8日(火) お正月を作って遊ぼう
- 15日(火) おはなしのポケット
- 22日(火) 楽しいクッキング
- 29日(火) お誕生会・豆まき



1月 つどいの広場・すくすくin阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30 ~ 11:30

日程 11日(金) 桑野公民館
23日(水) 福井公民館
25日(金) 加茂谷公民館

※ひまわり会館すこやかルームは
4日(金)、8日(火)、15日(火)、18日(金)、
22日(火)

☎ こども課 (☎22-1593) へ

子育て一言メモ

テレビに子守りはさせないで!

家事などで忙しいときに、長時間テレビばかり見せるのはよくありません。テレビをつけっぱなしにしていると、子どもは受動的になり、創造力の芽を摘んでしまう可能性があります。

しかし、テレビには親子のコミュニケーションの1つとして、いっしょに見ながら話し合えるものや子どもの道徳性を養えるものもあります。

そのためには、大人がいっしょに見て、「すごいね」「おもしろいね」「きれいだね」などの感動を共有することが大切だと思います。番組が終わってからも、共通の話題をもつことができます。

テレビの見せ方を工夫すれば、子どもの心を豊かにすることができますよ。

学校教育課



1月 おひさまひろば 平日 9:00 ~ 16:00

(※=要予約)

- 7日(月)から通常開園
 - 10日(木) 英語であそぼう
 - 11日(金) 高齢者とのふれあい会※
 - 15日(火) 発育計測
 - 17日(木) 親子マラソン大会
 - 21日(月) 発育計測・健康相談
 - 23日(水) お誕生会※
 - 25日(金) お話ころりん
 - 27日(日) もちつきたこ揚げ大会※
 - 29日(火) こまをまわしてあそぼう※
 - 31日(木) おにのお面づくり
- ☎ 那賀川子育て支援センター
(☎0885-38-1163) へ



阿南ファミリーサポートセンター

地域で子育ての応援をしませんか!
「子育てって楽しいな」と思える阿南市にあなたの力を貸してください!!

現在、提供会員募集中です。活動するための必要な知識や技術を学ぶ場もあり、補償保険もあるので安心して活動していただけます。申込みをお待ちしています。

☎ 阿南ファミリーサポートセンター
(☎24-5550) へ

自殺を防ぐためにあなたができること

市では、平成24年に自ら尊い命を絶たれた方が、20人と急増しています。自殺を考える人は「死ぬしかない」と視野が狭まっていたり、「孤立している」と感じています。どうか、あなたの大切な人・身近な人の心の声に耳を傾けてください。

気づき 家族や仲間の変化に気づいて、「いつもと様子が違うので心配だ」などと声をかけることで、「あなたは決してひとりではないのだ」と理解してもらえます。

傾聴 話をじっくり聞き、その気持ちを尊重し、肯定的に受け止めると、気持ちが落ち着いて、本来の自分を取り戻すことができます。

つなぎ 抱え込んでいる問題や悩みを解決する方法として、専門家などに相談するよ

う促し、さまざまな支援を受け、その輪を広げていくことが大切です。

見守り 話を聞いた→専門家を紹介した→一見元気になったように見えても、悩みは繰り返し頭を占めるものです。本人が完全に乗り越えるまで、長期間寄り添いながらじっくりと見守る必要があります。

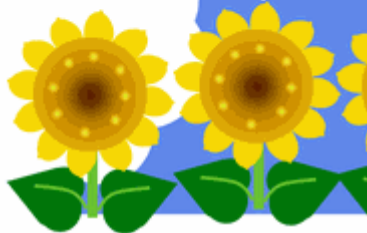


問い合わせは
保健センター(☎22-1590)または阿南保健所(☎28-9878)へ
※精神科専門医による『こころの健康相談』は阿南保健所で実施しています。毎月第2・4水曜日の午後2時~4時(予約制)



人権教育・啓発コーナー

ひまわり



男女共同参画について

阿南市人権教育・啓発講師団

講師 阿部和代さん

男女共同参画という言葉は徐々に浸透してきましたが、女性の問題はまだまだ根強く残っています。2012年10月に世界経済フォーラムが発表した日本のジェンダー・ギャップ指数(経済、教育、保健および政治分野における男女の格差を指数化したもの)は、世界135カ国中101位でした。日本における女性の社会的・経済的地位は、世界的にみてとても低いということです。

一方で、男性の問題も見えてきました。孤立死や無縁社会、中高年男性の自殺の問題は、まさしくジェンダー(社会的性差)の問題です。男らしさを求められ男らしく生きようとしてきた男性は、生きづらさや困難を感じた時にも弱音を吐けず、助けを求めることができません。また、身辺自立的な生活能力や親族や

阿南市の花「ひまわり」の花言葉は、「光り輝く」です。人権について考え守っていくことが、まさに光り輝く阿南市づくりにつながります。人権教育・啓発コーナー「ひまわり」では、市民の皆さまの人権に対する思いを掲載していきます。

近所とのつきあいなど、人とつながる力を養わずに仕事だけをしてきたということも問題の一因となっています。

男らしさや女らしさにとらわれず、男女が共に働き、共に家事や育児を分担し、共に地域活動に参加する社会の実現が、こういった問題を解決することにつながるのではないのでしょうか。すべての個人が喜びも責任も分かち合い、その能力・個性を十分発揮しながら、互いに生き生きと暮らすことのできる男女共同参画社会は、男性にとっても女性にとっても生きやすい社会となるはず。10月に開催される日本女性会議

は、記念すべき第30回目の大会です。今までは、第1回の名古屋市をはじめ大都市で行われてきました。こんなに小さな地方都市で開催されるのは初めてのことです。男女がともにさまざまな課題について考えるいい機会になると思います。市民の皆さまのご参加とご協力をお願いします。

人権について思うこと

阿南市人権教育・啓発講師団

講師 齒朶山加代さん

昨年の10月に仙台で開催された「日本女性会議」に参加しました。開催地が仙台だけにすべてが震災に関わる内容で、分科会は「役に立つ『人権』の話」に入りました。震災以後、避難生活のなかで起きた人権侵害についての報告が次々とされ、女性、高齢者、「障がい」者への嫌がらせをはじめ福島原発事故に関する差別など、被災地で聴く体験談には生々しいものがありました。

報告者が最後に言われたのは、「震災が起きたから、このような人権侵害があるのではない。震災をきっかけに常日頃ある人権に対する意識が表面化したのだ」ということでした。まさしく、人権侵害や差別は、何かきっかけがないと表面化しないということだと思えます。それゆえに気づかないことが多く、いつもは冷静に理性で行動できていても、パニックや特殊な状態に置かれると抑制がきかなくなるのだと思います。

日常生活や何か一瞬のうちに判断しなければならぬような時など、人権を無視する行動や少数者を切り捨て、その他大勢の側につくような判断を無意識のうちにしていることへの自覚なしには、差別や人権侵害

をなくするのは難しいと感じます。

先日、数人の少年たちが横断歩道を渡ろうとしていました。ところが交通量が多く誰も車を止めようとはしません。車を止めて、対向車にもライトで合図をしますが、止まろうとはしないのです。20台以上の車が通り過ぎた後にやっと停止する車があり、少年たちは横断をすることができました。通りすがりにそのうちの一人が「分かってくれる大人もおるんや」と言ったのを忘れることができませぬ。

子どもたちの大人への信頼感はどういった何げないところで失われるのだと思うとともに人権感覚の無さに失望するばかりです。

阿南市でも防災のあり方や人権についての啓発に取り組まれています。が、単なる思いやりの道徳主義ではなく、日常に潜む人権侵害や差別の仕組みなど本質的なことについて、これまで同和教育のなかで大切にしてきた「同和問題」についての科学的認識を深める「取り組みを本気でしなればならないのではないか」ということを痛感しています。

問い合わせは

人権・男女参画課

☎22-3094



1月の相談

☐ 開催日 ☒ 時間 ☑ 場所 ☓ 予約受付 ☎ 問い合わせ先

法律相談 (要予約) 10日(休)

☒ 13:30～16:30 ☑ 市役所1階 市民相談室
☓ 1か月前から ☎ 市民生活課 ☎ 22-1116
※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 8日(火)・22日(火)

☒ 9:30～11:30 ☑ 市役所1階 市民相談室
☎ 市民生活課 ☎ 22-1116

登記相談 25日(金)

☒ 14:00～16:00 ☑ ひまわり会館1階
☎ 市民生活課 ☎ 22-1116

消費生活相談 平日開館

☒ 9:30～16:30 ☑ 消費生活センター
☎ 消費生活センター ☎ 24-3251

人権相談 30日(休)

☒ 13:30～16:00 ☑ ひまわり会館1階
☎ 人権・男女参画課 ☎ 22-3094

女性の生き方なんでも相談 (要予約)

☐ 8・15・22・29日 ☒ 13:00～17:00
☐ 11・25日 ☒ 13:00～16:00
☑ 市民会館2階 相談室 ☓ 随時
☎ 男女共同参画室分室 ☎ 22-0361

年金相談 (要予約) 10日(休)

☒ 9:00～15:30 ☑ 市商工業振興センター
☓ 1か月前から電話による完全予約制
☎ 徳島南年金事務所 ☎ 088-652-1511
※2月の相談日はありません。

健康相談 4日(金)

☒ 10:00～11:00 ☑ ひまわり会館1階
☎ 保健センター ☎ 22-1590

栄養相談 (要予約) 17日(休)

☒ 10:00～11:00 ☑ ひまわり会館1階 ☓ 前日まで
☎ 保健センター ☎ 22-1590

子育て家庭教育来所相談 13日(日)

☒ 9:00～12:00 ☑ 富岡公民館2階
☎ 教育委員会生涯学習課 ☎ 22-3391

子育て家庭教育電話相談窓口

☐ 月曜日～金曜日(祝日除く) ☒ 9:00～12:00
☎ 子育て家庭教育支援チーム ☎ 42-3885

心配ごと相談 7日(月)・21日(月)・28日(月)

☒ 10:00～15:00 ☑ 市民会館内社会福祉協議会
☎ 社会福祉協議会 ☎ 23-7288

1月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、市内の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00～17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
1日	木下産婦人科内科医院	学原町	☎ 23-3600
2日	是松医院	津乃峰町	☎ 27-0316
3日	けんなんメンタルクリニック	日開野町	☎ 23-6522
6日	松崎内科医院	中大野町	☎ 23-5778
13日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
14日	岸医院	富岡町	☎ 23-0272
20日	村上内科外科医院	那賀川町	☎ 42-3110
27日	井坂クリニック	津乃峰町	☎ 27-0047

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会(☎ 22-1313)までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00～23:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
※阿南市医師会(☎ 22-1313)までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。(事前の電話連絡は不要です。)

1月の市税

■国民健康保険税(第8期納期限) 1月31日(休)

日曜相談窓口 27日(日) 8:30～17:00

問い合わせは 納税課(☎ 22-1792)へ

1月の平日延長窓口

平日延長窓口 16日(水) 17:15～18:15 市役所本庁1階

●住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付
市民生活課(☎ 22-1116)へ

●納税相談 納税課(☎ 22-1792)へ

スポーツ施設の1月の休館日

サンアリーナ(温水プール)	1・2・3・7・15・21・28日
那賀川スポーツセンター	1・2・3・9・16・23・30日
羽ノ浦総合国民体育館	1・2・3・7・15・21・28日
羽ノ浦健康スポーツランド	1・2・3・7・15・21・28日
県南部総合運動公園	1・2・3・8・15・22・29日

人口と世帯数

人口 77,455人(-22) 世帯数 30,013世帯(+21)
(男) 37,347人(-16) ●平成24年11月末日現在
(女) 40,108人(-6) カッコ内は前月対比

編集室の窓

明けましておめでとうございます。正月を迎えるたびに、巡る年の早さを実感します。昨年1月号の市長通信に「国際情勢を占う選挙の年」と掲載したのがまるで昨日のことのようです。年末には日本でも国政選挙が行われ、まさに選挙の年となりました。ところで、選挙といえば、過日の衆議院議員選挙で「南極投票」や「洋上投票」が行われたのをご存知でしょうか。外洋を航行中の船員による「洋上投票」が行われたのは今回が初めてで、南極観測船「しらせ」のファクシミリから投票が行われました。一方、アメリカ大統領選挙では、国際宇宙ステーションに滞在する宇宙飛行士による電子投票が行われました。国の未来を託す思いは、国境を超え、宇宙からも届けられていることを知った1年でもありました。

表紙の写真は、校外授業で神宮寺を訪れた福井小学校の皆さんです。境内一面に落ちたイチヨウの葉で遊びながら、秋のなごりを楽しむ児童の姿がとても印象的でした。本年もよろしくお願いします。(山田)

阿南 ぷらりまち紀行

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見！



開催期間 1月4日(金)までの17:30~20:30 (予定)
場所 スーパーセブン上中店から北へ約300m

11月25日、上中町岡の田んぼに出現した大都市・東京の夜景。岡青年会による光のイベント「岡ルミナリエ」が始まった。夕闇に燦然ときらめく光の芸術品は、何とも幻想的で美しい。多い日には200人を超す家族連れやカップルが訪れるそうだ。まちの親父たちからの一足早いクリスマスプレゼントに、心を温かくした人も多いだろう。

上中町岡は、LEDのトップメーカー、日亜化学工業(株)の本社が立地する、いわば「LEDの里」である。「岡ルミナリエ」は、そんな世界に誇る地域資源を生かした「おひざ元」ならではの取組だ。同社から無償で譲り受けた3万個のLED電球を使い、阿南市特産の竹と組み合わせた光のモニュメントを制作。あらかじめスケッチしたイメージ図を見ながら、県道沿いの田んぼに設置していく。今年「東京スカイツリー」が開業したことにちなんで「東京の夜景」に決まった。制作に1カ月、設置に3日を要した。「誰一人いやな顔をする人はいませんよ。」と誇らしげに語るのは、会長の湯浅



正敏さん(51歳)。30人の有志とともに20年余り活動を続けてきた。「地域のために労を惜しまない人たちがばかり。会員同士のきずなはどこよりも強いです。」と言い切る。「子どもたちの喜ぶ姿を思い浮かべながら頑張っています。地域の方々の協力が活動の支えになっています。」とも。寒風に耐え、黙々と作業をこなす背中中に誇りさえ感じる。作品の一つ一つから、そこに込められた思いや手のぬくもりが伝わってきた。

ひときわ目を引く「ミニスカイツリー」を見上げながらこう話しかけてみた。「実物の60分の1くらいですかね」。すかさず「ほうやなあ。でも、志は実物と変わらんくらい高いで。」と返ってきた。その高い志で、これからも夢と感動を与えてほしいと思う。



発行 / 平成25年(2013年) 1月1日 [654号]
編集 / 阿南市企画部秘書広瀬 阿南市富岡町ノノ町12番地3
印刷 / 太陽高速印刷株式会社 ☎0884-22-1110

e-mail:shino@city.aman.tokushima.jp

ホトナニニューをいち早く
広報編集長の小窓
阿南市ホームページからご覧いただけます!
http://www.city.aman.tokushima.jp